

Ⅱ 令和５年度の社会教育事業実績

1 令和5年度山形市社会教育の方針

I 基本方針

近年、少子高齢化の進行、核家族化等による地域社会の変化に加え、社会においてはグローバル化や情報通信技術のめざましい進歩などが見られます。また、今般問題になっている感染症に対応した施策への転換により、オンラインの活用等、いかなる状況においても学びを止めない体制づくりを図ることが重要視されています。

本市では、平成28年11月に「山形市教育大綱」が策定され、本市における教育の振興に関する基本的な方針が示されました。それを受けて平成30年2月に「山形市教育振興基本計画」を策定し、本市の生涯学習・社会教育の基本方向性として「生涯学び、人や地域とかかわり、よりよい社会を築く人づくり」を掲げ、基本理念と6つの基本方針に基づき、教育を推進しております。さらに、令和4年4月に、これまでの取組や先に挙げた地域社会の変化等を踏まえて、計画の見直しを行いました。

本市の理念及び方針の実現に向け、今後も市民の生涯学習の場である公民館の環境整備や利便性向上を図るとともに、生涯学習情報の提供や相談支援体制をより一層充実させ、市民の自発的な学びを支援していきます。そして、人や地域とのかかわりの中で、学び合い教え合う喜びを味わい、市民一人一人が学びを通して生き生きと自己実現を図るとともに、学習成果を社会の中で適切に活かすことができる生涯学習社会の形成をめざします。

山形市教育大綱

基本理念

郷土を誇りに思い いのちが輝く 人づくり
～山形らしさの継承 発展 そして発信～

基本方針

- 3 地域の特色・歴史・文化を深く理解しつつ、世界における山形市を意識して行動できる広い視野を持った人財を育成します。
- 4 子どもの人格形成の基盤である家庭と、幼稚園・保育所等・学校・そして地域がそれぞれの役割を果たし連携・協働することによって、教育力の向上と地域社会の活性化をめざします。
- 6 郷土に誇りをもち、地域とかかわり合いながら生涯にわたって学び続け、スポーツ・文化芸術活動に親しみ、健やかな心と体を保ち続けようとする人財を育成します。

※生涯学習・社会教育に関連する方針を抜粋

山形市教育振興基本計画

生涯学習・社会教育の基本方向性

**生涯学び、人と地域とかかわり、
よりよい社会を築く人づくり**

Ⅱ 具体的な施策と主な事業

1 生涯学習支援体制の充実

社会の成熟に伴い個人の価値観やライフスタイルは多様化しており、今後も継続して市民の主体的な学びを支えていくためには、年代などで異なるニーズにも対応する、より幅広い学習支援が求められています。このような状況の中で、市民一人一人が自己実現を図るために、生涯にわたって学び、学習成果を活かすことができる環境づくりに努めます。

(1) 生涯学習に関する環境の整備

ア 公民館施設の提供

市民の生涯学習活動の推進のために、生涯学習に参加する市民に対して公民館施設の提供を行います。提供にあたっては、公民館の空き情報を公開するなど、利用者の利便性を高めます。

また、中央公民館・図書館分館を若者や親子連れ等にも魅力的で利用しやすい施設となるよう令和5年8月を目処にリニューアルし、施設全体の利用者増加を図っていきます。

イ 公民館施設の使用許可基準の緩和

民間企業等の社内研修や内部会議での利用のほか、地域の活性化に寄与する使用について、使用許可基準の緩和を実施してまいりましたが、「社会教育法」の趣旨に沿った運用の中で、更なる緩和を検討していきます。また、地域学校協働活動等での利用も踏まえ、これまで以上に、人づくり・つながりづくり・地域づくりの拠点となるよう、新たなニーズを踏まえた公民館のあり方について検討していきます。

ウ 市民が個人でも利用できる場の提供

公民館施設を広く市民の利用に供するため、公民館施設の学習室やロビー等、市民が交流や学習活動を目的に個人として利用できるスペースの提供を行います。

エ 公民館施設の管理及び維持・補修

生涯学習の拠点となる公民館施設について、市民の利便性を図るために、随時必要に応じて維持・補修を実施するなど、適切に管理します。

オ 公民館におけるＩＣＴ環境の提供

公民館に整備された Wi-Fi を活用し、公民館事業やサークル活動の活性化、災害時における避難者の情報収集、学校の臨時休校時における学習環境の提供等、市民の学習機会や情報収集等に関する利便性向上に寄与します。

(2) 生涯学習に関する情報の提供

ア 公民館だよりの発行

公民館で開催する生涯学習講座や社会教育事業、市の事業や地域及びサークル情報等を掲載した公民館だよりを月 1 回発行し、周知を図ります。

イ 市公式ホームページ等への掲載

公民館だよりや公民館施設の概要、事業計画、生涯学習講座の案内等を広報やまがたや市公式ホームページ、SNS 等に掲載し、幅広く情報提供することで、市民の参加を促します。

ウ 報道機関や関係機関との連携

生涯学習情報について幅広く市民に発信し、自発的な生涯学習への取り組みを推進するために、報道機関や関係機関との連携を図ります。

(3) 市民の生涯学習活動への支援

ア 生涯学習相談への対応

市民が生涯学習活動に円滑に取り組むことができるよう、サークル及び講師情報や講座開催の手法等についての生涯学習相談に対応します。

イ 共催・後援

教育、学術、文化等の普及向上に寄与する事業に取り組む、公益性のある団体の活動に対して必要に応じて共催や後援等の支援を行います。

ウ 成果発表の機会提供

公民館等で活動しているサークルが日頃の学習成果を発表できる場や活かすことができる機会として、文化祭等を開催します。

エ 公民館とコミュニティセンターとの連携

公民館及びコミュニティセンター相互における市民の生涯学習機会を充実させるため、情報の共有や合同研修会の実施等、それぞれのニーズに応じた連携を図り、公民館職員・コミセン事務局職員の情報交換、知識や技能の習得の機会を創出していきます。

オ 公民館講座等へのWEBによる参加申込方法の導入

スマートフォン等でいつでもどこでも参加申込ができるよう、子どもや親子対象等の講座を中心に、市公式ホームページからWEBによる参加申込みができる講座を増やしていきます。

(4) 社会教育関係団体の育成及び支援

市民の自主的な学習活動を促進するために、生涯学習サークルや青少年ボランティアの育成に取り組みます。育成の一環として、青少年に対し、公民館事業における参加者への学習支援等、ボランティア活動の機会を提供します。

また、PTA等の社会教育関係団体への支援を行います。

2 社会教育事業の推進

社会教育は、社会を形成する自立した個人の育成に資するとともに、人との絆を深め地域課題の解決に寄与するなど、地域社会の活性化を図っていく上で重要な役割を果たしてきました。

一方、長引く新型コロナウイルス感染症の影響で、市民の価値観やライフスタイルは一変し、新たな社会的課題やそれぞれのライフステージに対応した学習の充実と、時代の流れに柔軟に対応するための知識や技能の習得の機会が求められています。

社会教育事業の展開にあたっては、対応が急務とされる課題の解決、また新たなニーズに積極的に対応した「社会的要請学習の推進」と、地域の課題解決や世代間交流を図り、地域住民の連帯感を高める機会を提供する「地域づくり学習の推進」を大きな2つの柱として実施するほか、地域と学校が連携・協働し、地域全体で子どもたちの成長を支える『地域学校協働活動事業』の推進などの事業を展開します。

各事業の実施にあたっては、市の関係課と連携を図りながら、デジタル化社会への対応、健康の保持・増進、子育て支援、環境保全等の市が推進する施策についても学習テーマとして取り組み、市民が理解を深める学習機会を提供します。また、高校生を中心とした若者支援事業を新たに企画し、若者のサードプレイス^{*1}づくりや多様な体験活動を支援することで、新たな交流を生み出し、地域づくりに参画する人材の育成を図るとともに、初めて公民館を利用する若者を増やし、将来にわたって公民館が学びや関係づくりの拠点として活用されていくことを目指します。さらに、中央公民館・図書館のリニューアルにあわせ、商店街や学校とも連携しながら、市が推進する中心市街地活性化にも寄与していきます。

また、事業実施後は、参加者のアンケートをもとに事業のねらいに対する達成度、計画の遂行度、次年度への継続の可能性について評価し、さらに公民館運営協力組織等の地域住民の意見を参考にしながら事業の見直しや改善を図り、次年度の計画及び内容に反映させ、よりよい社会教育事業の展開をめざします。

^{*1} サードプレイス…自宅や学校、職場とは別の居心地のいい「第3の場所」（アメリカの社会学者レイ・オルデンバーク論説）

(1) 社会的要請学習の推進

社会の変化にあわせて、「個人の要望」と「社会の要請」のバランスのとれた学習機会を、全市民を対象に提供します。事業を展開するにあたっては、広報やまがたや市公式ホームページ・SNS、公民館だより、チラシ等を介した周知を図ります。

ア 学習テーマの設定

事業の実施にあたっては、本市及び社会の現状やこれまでの事業実績を考慮したうえで、「ICT」「ライフデザイン」「環境・エネルギー」「健康づくり」「防災・防犯」「若者支援」「子ども支援」の7項目の学習テーマを設定し、リピーターを増やすことだけでなく、新しい対象者にも広げながら、学びの提供を進めます。

また、Wi-Fiを活用したICT事業のさらなる推進や、スマートシティ^{*2}の実現のため、高齢者のデジタル化向上に寄与する事業の取組を充実させていきます。

イ 事業提供の体制

7項目の学習テーマについて、公民館と社会教育青少年課が連携し、市民のニーズを把握しながら企画立案し、多角的な事業展開を図ります。その中で、公民館職員の事業づくりに関するスキルアップをめざし、事業全体の活性化につなげます。また、実施事業及びその対象地域に偏りが生じないように、テーマごとに担当する公民館を設定します。企画・運営にあたり、関係機関（行政機関・他公民館・NPO・ボランティア等）との連携や協力関係を構築し、質の高い効果的な学習機会を提供します。

<学習テーマ及び担当>

① ICT	役立つICT活用術	全公民館
仕事や日常生活の中でICTを活用し、生活の利便性向上を図るために、パソコンやスマートフォン等のICT機器の基礎的な操作や活用方法を学びます。また、市公式SNS等での情報収集やWi-Fiの接続方法のほか、情報モラルやセキュリティ対策の啓発を行い、必要な時に、安全かつ速やかに必要な情報を受信する方法を学びます。		

^{*2} スマートシティ… ICT等の新技術を活用しつつ、マネジメント(計画、整備、管理・運営等)の高度化により、都市や地域の抱える諸課題の解決を行い、また新たな価値を創出し続ける、持続可能な都市や地域
(出典：内閣府HP <https://www.cao.go.jp/> スマートシティ)

② ライフデザイン	自分らしく 今を楽しむ 生活術	西部公民館	北部公民館
市民一人一人が生涯にわたって充実した人生を送るために必要なライフデザインのスキルや、自分らしく日常生活を充実させる生活術等を、各世代に応じた多様なテーマのもとに学びます。			
③ 環境・エネルギー	行って 見て 聴いて実践エコライフ	中央公民館	元木公民館
「山形市環境基本計画」等をもとに、カーボンニュートラル*3の実現に向けて身近な所から実践する取り組みを学ぶとともに、地域の豊かな自然と直接触れ合う体験を通して快適な生活環境のあり方を考えるなどして、市民の環境と生活への関心を高め、環境学習を推進していきます。			
④ 健康づくり	わたしと家族の健康生活	東部公民館	江南公民館
心身の健康増進や病気・けがの予防のほか、高齢者の健康づくり、感染症予防やメンタルヘルス等の現代的な健康課題の解決について学びます。また、実施にあたっては市が推進する「スクスク(SUKSK)生活推進事業」等と連携して展開してまいります。			
⑤ 防災・防犯	防災・防犯テクニック術	南部公民館	霞城公民館
災害発生の原因や社会と地域の災害対策の実態を知り、災害への備えや実践的な対処の仕方を学ぶとともに、最新の犯罪事例を知り、身の守り方を学ぶことにより、市民の防災・防犯意識の向上を図ります。			
⑥ 若者支援	まちなかサードプレイス	中央公民館 社会教育青少年課	
高校生が、中央公民館を活用し、運営や事業に参画することを通して、まちづくり、事業構想、情報発信などを「ナナメの関係」*4にある大人と広く学び合うことで、将来的に地域づくりに参画する人材として育っていくことを支援します。			

^{*3} カーボンニュートラル… 気候変動の原因となっている「温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること」
(出典：環境省 HP https://www8.cao.go.jp/cstp/society5_0/smartcity/ 一脱炭素ポータル)

^{*4} ナナメの関係… 親でも教師でもない第三者と子どもとの新しい関係
(出典：文部科学省 HP <https://www.mext.go.jp/> 一初等中等教育局児童生徒課生徒指導室)

⑦ 子ども支援	体験子ども教室 ※学校との連携・協働事業	社会教育 青少年課	全公民館
ア 豊かな体験学習 「伝統文化」「表現」「体力・健康」「ものづくり」「探究」の5つの学習のねらいを設定し、「山形市子ども将棋教室」の実施等、週末や長期休業中にさまざまな豊かな体験学習の機会を提供することで、子どもの自立性を培い社会性を育みます。 イ 青少年ボランティアとの交流学習 「子ども学習会」の実施等、週末や長期休業中に高校や大学のボランティアサークルと連携して交流学習の機会を提供することで、世代間の交流を図ります。また、事業の実施にあたっては、既存の青少年ボランティアサークルへの支援を継続して行うとともに、山形市の青少年にボランティア活動の機会を拡大していきます。			

(2) 地域づくり学習の推進

それぞれの地域の課題や実情を踏まえ、地域の協力のもと、子どもから高齢者までそれぞれのライフステージに対応した学習機会や、世代間で交流しながら地域住民の連帯感を高める機会を提供するために、「地域住民相互のふれあい交流」、「地域と共に考えるまちづくり」をテーマに各公民館独自の企画・運営による地域づくり学習を展開します。

① 「地域住民相互のふれあい交流」（公民館企画型）

より身近なテーマで親しみやすい事業を企画し、より多くの地域住民が公民館に集い、幅広い世代間でバランスよく交流する機会を増やしながら地域の連帯感を高めるとともに、今後の地域づくりを担う人材を育成します。

		事 業 名		
世代別事業展開 (バランス重視)	対 象 乳幼児 と保護者	ア 家庭教育支援事業 (必須)		オ 世代間交流事業
	少 年	イ ※ 子ども育成事業 (必須) 学校との連携・協働事業	エ まるとやまがた 推進事業 (必須)	
	青 年	ウ 若者支援事業 (必須)		
	成 人	そのほかの事業 (例) ・ I C T活用 ・食育 ・消費者教育 ・健康教育 ・防災教育 ・環境教育 ・産業 ・国際理解 ・郷土理解 ・フィットネス ・運動 ・美容 ・語学 ・音楽 ・生き方 等		
	高 齢 者			

ア 家庭教育支援事業 (必須)

核家族化や地域社会におけるつながりの希薄化等により、家庭内の悩みや不安を抱えたまま保護者が孤立してしまうことがあると言われています。こうしたことから、保育園や地区社会福祉協議会等と連携して、親子遊びや子育ての悩みを相談する機会を提供することで、親子のふれあいや参加者同士の交流を支援します。

イ 子ども育成事業 (必須)

子どもたちの現状は、異年齢の子どもと集団で遊ぶ機会の減少やゲーム等の疑似体験の増加、少子化による子ども会組織の縮小などにより、子どもの体験的な学びが不足していると言われています。このような中で、さまざまな体験や交流の機会を週末及び長期休業中に設定し、子どもたちの心を豊かに育むとともに、人とつながる喜びを実感し、主体的に人とかかわろうとする思いを育てます。

ウ 若者支援事業 (必須)

近年若い世代が公民館にほとんど足を運ばないという現状から、各公民館において、若者のニーズや課題などを考慮した学びの場を提供するとともに、将来的には地域づくりに参画する人材を育成します。

エ まるごとやまがた推進事業（必須）

郷土についてのさらなる理解と愛着の深化を図るため、「地理」「歴史」「産業」「文化」「自然・環境」等のテーマについて、山形市の良さを再発見できる講座を展開します。

オ 世代間交流事業

様々な世代とのふれあいを通じた人づくり・地域づくりと、教え合いなど学習の成果を活かす機会の提供を目的として、公民館におけるこれまでの事業や活動しているサークル等をコーディネートしながら、世代間の交流を図ることができる事業を提供します。

② 「地域と共に考えるまちづくり」（地域共同企画型）

担当する地域との日常的なかかわりの中で把握した地域課題から、地域と共に対応すべき課題を抽出します。それらの地域課題を共通認識する中で、地域団体と共同した学習プログラムを構築し講座を実施します。事業の実施後には、成果と課題を確認し、次年度以降の継続性や方向性について地域団体とともに検討を行います。

(3) 公民館職員研修実施体制の充実

ア 公民館主事研修会の実施

地域との関係構築や、市民の学習ニーズの把握及びその解決に向けた事業の展開の手法等、公民館主事に求められる様々な知識・技能を身に付けるため、研修会を実施します。

イ 国等の研修への参加

国や県等の機関が主催する研修会に積極的に参加し、成果を職員間で共有します。

(4) 地域・学校との連携・協働

ア コミュニティ・スクール^{*5}と地域学校協働活動の一体的推進

全小中学校及び商業高等学校が学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールになりました。

^{*5} コミュニティ・スクール… 学校運営協議会を設置した学校（出典：文部科学省 HP <https://www.mext.go.jp/> ）

学校運営協議会は、教育委員会より任命され委員となった地域住民等が、教職員とともに学校の運営に関して協議する機関です。学校と地域が一体となって学校運営の改善及び児童生徒の健全育成に取り組むことにより、「地域とともにある学校づくり」の実現を目指します。

また、幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働して行う「地域学校協働活動」を推進します。そのために、地域と学校との連絡調整等を行うコーディネーターである「地域学校協働活動推進員」の全小中学校への配置を進め、各学校、地域において、その特色やよさを生かした地域学校協働活動が実施されるよう支援していきます。

上記のコミュニティ・スクールと地域学校協働活動を「一つの取組」として捉え、「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」を併せて実現できる「学校と地域の連携・協働」の体制づくりを進めていきます。

イ 「放課後子ども教室推進事業」の実施

「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、放課後や土曜日に、全市の小学生を対象に、小学校の施設や公民館等を活用し、安全・安心な活動場所を提供するとともに、学習活動や集団での遊びのほか、価値ある体験活動や豊かなかかわりあいを通して、子どもの自主性を培い社会性を育みます。

ウ 公民館における「学校との連携・協働事業」の実施

担当する地域の学校のニーズを把握し、子どもを対象とした事業を中心に、各公民館が学校との連携・協働した事業を実施します。

(5) 「^{はたち}二十歳の祝賀式」の開催

今年度新たに二十歳になる方を対象に、大人になったことを自覚するための行事として「二十歳の祝賀式」を開催します。新たに二十歳になる方から有志を募り実行委員会を組織し、式典の内容の検討や運営を担うことにより、二十歳の方が主体的に参加できる祝賀式を開催します。

2 会 議 ・ 研 修 等

(1) 社会教育委員会議

月 日	場 所	内 容
令和5年6月15日	山形市役所 701AB会議室	・令和5年「山形市二十歳の祝賀式」の実施状況について ・令和4年度の社会教育事業の実施状況について ・令和5年度の社会教育事業の計画について ・第14回山形県社会教育研究大会について ・山形市子ども会育成連合会の会報について
令和6年2月15日	山形市役所 701AB会議室	・令和5年度「山形県社会教育連絡協議会表彰」受賞について ・令和6年「山形市二十歳の祝賀式」について ・令和5年度社会教育事業の実施状況について ・山形市少年自然の家の今後のあり方(案)について ・来街者の増に向けた図書館中央分館及び中央公民館の魅力アップ事業について ・令和6年度山形市社会教育の方針(案)について ・令和6年度補助金交付団体について ・山形市少年自然の家運営協議会委員の推薦について

(2) 公民館長会

月 日	場 所	内 容
令和5年4月26日	山形グランドホテル	・任期満了に伴う外部委員の選任(案)について ・令和5年度公民館長会年間計画(案)について ・公民館長会役員について ・令和5年度山形市社会教育の方針について ・令和5年度公民館における住民等の意見聴取について ・令和4年度公民館長会決算報告(案)について
7月20日	市庁舎9階901会議室	・令和5年度の公民館長会視察研修の検討について ・令和5年度第1回公民館長会でいただいた意見について
令和6年1月29日	中央公民館5階研修室3	・公民館長会視察研修について ・令和6年度「山形市社会教育の方針(案)」について ・中央公民館及び図書館中央分館の魅力アップ事業の実施及び利用状況について

(3) 公民館事務長会

月 日	場 所	内 容
令和5年4月5日	市庁舎10階委員会開催室	・各課等からの依頼事項 - 令和5年度健診における協力依頼について ・教育委員会課長会・市政経営会議報告 ・社会教育事業の実施について - 令和5年度山形市社会教育の方針 概要について - 令和5年度教育委員会運営方針について - 令和5年度予算の配当について - 公民館のお仕事マニュアルについて - 知的財産権(著作権・商標権)に係る留意点等について ・令和5年度会議・研修等のスケジュールについて ・公民館巡回ヒアリングについて ・住民等の意見聴取について ・公民館総合補償制度について ・公民館における行政事務の連絡・取次ぎ業務について ・社会教育青少年課・公民館における前期業績評価シートの提出について
5月11日	市庁舎10階1001会議室	・各課等からの依頼事項等 - 公民館における新型コロナワクチン令和5年度春開始接種の予約支援について - 日赤会員増強運動に係る資料等の公民館の保管と配布について - 農業者年金現況届受付について - 介護保険サービス等の普及啓発に向けた取組について ・教育委員会課長会・市政経営会議報告 ・公民館事業における高校生ボランティアの拡充について
7月7日	市庁舎10階 1001会議室	・各課からの依頼事項 - 山形市長選挙の執行に係る協力依頼について ・教育委員会課長会・市政経営会議報告 ・「令和5年度 山形市の社会教育」について ・WEB申込の導入について
10月5日	市庁舎10階委員会開催室	・公民館長改選手続き及び公民館長候補者に係る意見聴取団体の推薦について ・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進における公民館の役割について ・学校教育における公民館の利用の考え方について ・令和5年度第3・4回主事研修会のまとめについて

月 日	場 所	内 容
11月22日	市庁舎10階委員会開催室	- 各課からの依頼事項 - 充電式家電・充電池回収ボックスの設置について - 教育委員会課長会・市政経営会議報告 - 次期公民館長改選に伴う意見聴取団体の指定及び公民館長適格者の推薦手続きについて - 令和6年「山形市二十歳の祝賀式」への職員の協力について - 資生堂ジャパン(株)との連携事業について
12月21日	市庁舎10階委員会開催室	- 各課からの依頼事項 - 公民館における応急手当講座開催の依頼について - 教育委員会課長会・市政経営会議報告 「令和6年度山形市の社会教育の方針」概要(案)について - 令和6年度公民館配当(案)について - 令和6年度年間事業計画等作成について - 公民館主事・コミュニティセンター事務局職員合同研修会報告書まとめ
令和6年2月8日	市庁舎10階1001会議室	- 教育委員会課長会・市政経営会議報告 - 公民館事業への高校生ボランティアの参加希望について - 公民館に係る予算について
3月27日	市庁舎10階委員会開催室	- 各課等からの依頼事項 - 山形市高齢者鍼灸マッサージ等施術費助成券申請書の取り次ぎについて - 人事異動について - 令和6年度 会議・研修等のスケジュール(予定)について

(4) 公民館主事研修会

月 日	場 所	内 容
令和5年4月12日	市庁舎11階大会議室	- 令和5年度 山形市社会教育の方針について - 公民館お仕事マニュアルの留意点等について - 庶務関係事務手続マニュアルについて - 知的財産権に係る留意点等について - 令和5年度研修会等の日程について - 年間事業計画作成スケジュールについて
5月24日	江南公民館第三研修室	- 各公民館事業について 「これからの公民館の運営について」 - 意見交換 - その他情報交換
7月28日・8月4日	明治コミュニティセンター 鈴川コミュニティセンター	山形市放課後子ども教室「ベニっこアフタースクール」の参観
8月1日・8月2日	山形県青年の家 天童市内保育所 他	村山教育事務所社会教育課「MYボランティアスキルアップセミナー」の参観
9月13日	明治コミュニティセンター 多目的ホール	商標権・著作権に関する研修会
11月9日	江南公民館講堂	- 地域づくりの土台づくりという視点 (地域と学校の連携・協働研修会(兼)公民館主事・コミュニティセンター事務局職員合同研修会)
令和6年2月7日	江南公民館第三研修室	- サードプレイスJr.の事業概要について - 中学生の居場所づくりについて - 地域づくりに中学生が参画する意義と価値について - グループワーク(中学生の参画によって生まれる効果と魅力を考える) - 令和5年度社会的要請学習のふり返り

(5) 国・県主催研修会

月 日	場 所	内 容
令和5年5月8日	遊学館	生涯学習・社会教育関係職員パワーアップセミナー
9月27日	大江町 町民ふれあい会館	第10回村山地区社会教育推進協議会研修会(兼)生涯学習振興村山ブロック大会
10月14日	オンライン	第45回全国公民館研究集会・令和5年度東北地区社会教育研究大会 第68回東北地区公民館大会宮城大会
令和5年11月16日	荘銀タクト鶴岡 他	第14回山形県社会教育研究大会
1月31日～2月2日	丸の内マイプラザホール	全国公民館セミナー

3 令和5年度の社会教育事業

1 公民館の事業

(1) 公民館設置数 8館

(2) 公民館における社会教育事業について

社会の変化にあわせて、「個人の要望」と「社会の要請」のバランスのとれた学習機会を提供するために、行政各機関、社会教育関係団体、NPO法人、大学等との連携・協力関係を構築し、全市民を対象に社会的要請学習を展開した。ボランティア団体、大学等の高等教育機関との連携・協力関係を構築し、全市民を対象に社会的要請学習を展開した。

また、公民館が立地する地域との日常的な関わりを重視し、「ふれあい交流」、「地域と共に考えるまちづくり」をテーマに、それぞれの地域の課題や実情を踏まえ、地域との協力のもと、独自の企画・運営による地域づくり学習を各公民館において展開した。

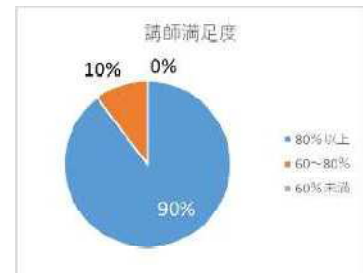
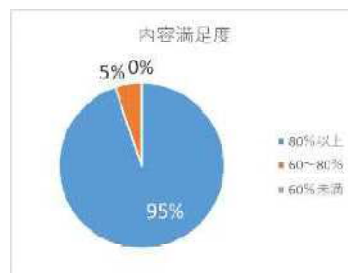
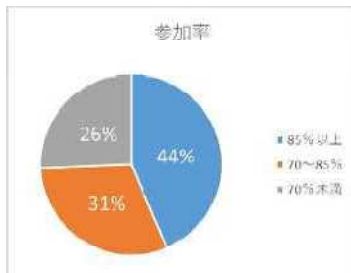
(3) 公民館事業の実施状況

①-1 社会的要請学習 事業実績

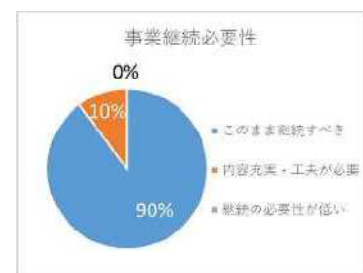
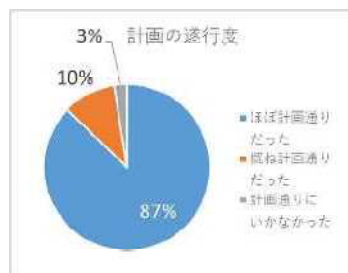
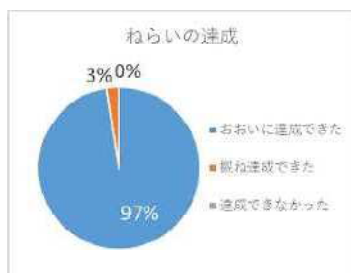
学習テーマ	担当公民館	事業数 (事業)	講座数 (回)	延べ参加者数 (人)
ICT 役立つICT活用術	全公民館	11	69	763
ライフデザイン 自分らしく 今を楽しむ 生活術	西部公民館 北部公民館	4	8	122
環境・エネルギー 行って見て聴いて実践エコライフ	中央公民館 元木公民館	4	6	78
健康づくり わたしと家族の健康生活	東部公民館 江南公民館	4	8	158
防災・防犯 防災・防犯テクニック術	南部公民館 霞城公民館	4	5	52
若者支援 まちなかサードプレイス	社会教育青少年課 中央公民館	2	19	147
子ども支援 体験子ども教室	社会教育青少年課 全公民館	11	28	565
合 計		40	143	1,885

①-2 社会的要請学習 事業評価

◆ 客観的評価（参加者アンケート）



◆ 個別評価（担当職員所見）

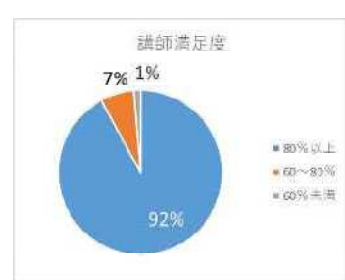
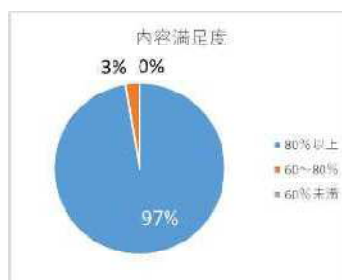
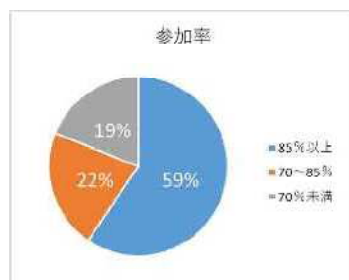


②-1 地域づくり学習 事業実績

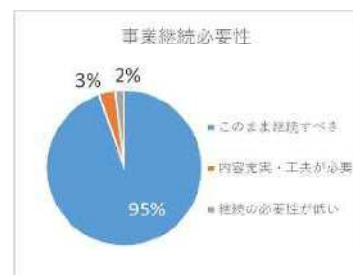
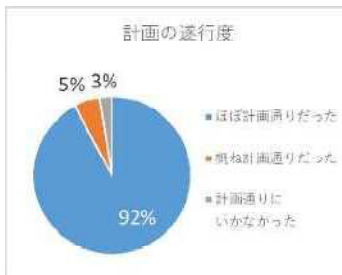
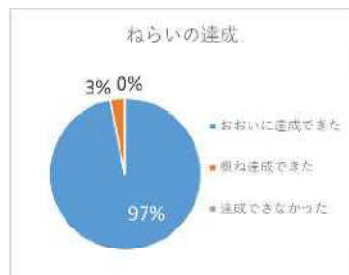
公民館		地域住民のふれあい交流の促進					地域と共に考 えるまちづくり	ホール・ ギャラリー 事業	合計
		家庭教育支援	子ども育成	若者支援	まるごと やまがた	その他			
中央	事業数(事業)	1	2	1	2	5	6	6	23
	講座数(回)	2	2	2	4	9	8	16	43
	参加者数(人)	32	109	1,700	142	124	121	2,729	4,957
東部	事業数(事業)	1	2	1	3	3	2	-	12
	講座数(回)	1	6	1	5	7	21	-	41
	参加者数(人)	18	94	12	94	2,324	185	-	2,727
西部	事業数(事業)	2	2	2	2	8	3	-	19
	講座数(回)	7	4	2	5	12	50	-	80
	参加者数(人)	68	41	12	138	3,818	846	-	4,923
南部	事業数(事業)	1	2	1	2	8	3	-	17
	講座数(回)	1	7	1	4	13	28	-	54
	参加者数(人)	9	123	22	47	1,994	689	-	2,884
北部	事業数(事業)	1	2	1	4	7	4	-	19
	講座数(回)	2	9	1	7	10	8	-	37
	参加者数(人)	28	223	15	112	1,296	731	-	2,405
江南	事業数(事業)	2	2	1	1	5	3	-	14
	講座数(回)	3	12	3	2	12	55	-	87
	参加者数(人)	27	194	49	20	3,101	1,010	-	4,401
霞城	事業数(事業)	1	4	1	5	14	1	-	26
	講座数(回)	2	16	1	5	25	1	-	50
	参加者数(人)	27	276	7	160	3,225	50	-	3,745
元木	事業数(事業)	2	5	1	4	10	1	-	23
	講座数(回)	3	6	3	4	53	1	-	70
	参加者数(人)	42	148	38	51	1,359	78	-	1,716
合計	事業数(事業)	11	21	9	23	60	23	6	153
	講座数(回)	21	62	14	36	141	172	16	462
	参加者数(人)	251	1,208	1,855	764	17,241	3,710	2,729	27,758

②-2 地域づくり学習 事業評価

◆ 客観的評価(参加者アンケート)



◆ 個別評価(担当職員所見)



③ 対象別事業実績

区 分	地域づくり学習						社会的要請学習			合 計		
	主 催 事 業			共 催 事 業								
	事業数 (事業)	講座数 (回)	参加者数 (人)	事業数 (事業)	講座数 (回)	参加者数 (人)	事業数 (事業)	講座数 (回)	参加者数 (人)	事業数 (事業)	講座数 (回)	参加者数 (人)
少 年	9	43	647	6	9	259	8	22	481	23	74	1,387
青 年	6	10	136	2	2	19	2	19	147	10	31	302
成 人	39	59	948	22	45	1,366	22	65	804	83	169	3,118
高 齢 者	5	45	671	12	165	2,735	2	27	315	19	237	3,721
親 子	14	18	739	4	14	242	4	7	87	22	39	1,068
そ の 他	7	8	1,626	27	44	18,370	2	3	51	36	55	20,047
合 計	80	183	4,767	73	279	22,991	40	143	1,885	193	605	29,643

(4) 公民館利用者数の推移 単位 (人)

利用種別	令和元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
公民館事業参加者	35,517	5,757	9,150	16,432	29,643
貸 館 利 用 者	314,592	140,773	144,424	181,408	229,019
合 計	350,109	146,530	153,574	197,840	258,662

2 社会教育青少年課の事業

(1) コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の導入と地域学校協働活動の実施状況について

① 学校運営協議会の設置状況

i. 学校運営協議会の設置状況

令和4年度に全小中学校(51校)で設置済み ※資料1-2参照

ii. 学校運営協議会の実施回数

51校(49協議会) 合計141回(協議会平均2.8回)

【内訳】2回(14協議会)、3回(28協議会)、4回(6協議会)、5回(1協議会)

iii. 令和5年度の主な熟議のテーマ

- ・かがやく〇〇地区の子どもを育む
- ・地域に根ざした教育課程を考える
- ・児童数減少に伴う学校と地域の連携
- ・地域で育む子ども像
- ・あいさつあふれる〇〇地域の理想の姿

②地域学校協働活動の実施状況

i. 地域学校協働活動推進員の配置状況

37校に配置済み（R6.5.1時点） ※資料1－2参照

ii. 主な取組

○各学校で共通して実施している主な地域学校協働活動

- ・社会科や生活科、総合的な学習の時間（産業、自然、歴史、民俗芸能、環境、など）の学習における地域住民による授業補助
- ・読み聞かせ
- ・登下校の見守り
- ・環境整備

○各学校・地域における特色ある地域学校協働活動

- ・ロング仲よし活動（昼休み）見守りウォーキング〈一小〉
 - ・公民館での学習発表〈三小〉
 - ・魚つかみ〈八小〉
 - ・第十地区吹奏楽部〈十小〉
 - ・山家田植え踊り〈鈴川小〉
 - ・芋煮ふるまい〈千歳小〉
 - ・ほたるの学習〈東沢小〉
 - ・夏休みの学習支援、あこや姫、千歳山等の教材化〈滝山小〉
 - ・きのこの学習（菌打ち、収穫祭）〈蔵王一小〉
 - ・蔵王温泉秋季大運動会〈蔵王三小・二中〉
 - ・紅花の学習（紅花栽培、ドライフラワー、コサージュづくりなど）
〈高瀬小、山寺小・中、高楯中〉
 - ・富神山周辺巡り〈西山形小〉
 - ・体力別遠足〈一中〉
 - ・農作業体験〈八中〉
- #### ○学校運営協議会から実施につながった地域学校協働活動
- ・ボランティアによる読み聞かせ〈七小〉
 - ・ほっとるうむ〈大郷小〉
 - ・ほっとるうむ出羽
 - ・たかせ元気会による映画上映会〈高楯中学校〉
 - ・たかだて吹奏楽クラブ（高楯中学校）

iii. 地域住民等の参画状況

6, 121人

③「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に向けた教育委員会の取組

- ・教職員を対象とした「地域とともにある学校づくり研修会」の開催（8/1 令和2年度より実施）
- ・地域学校協働活動推進員及び学校運営協議会委員を対象とした「地域と学校の連携・協働研修会」の開催（11/9 令和3年度より実施）
- ・教職員や地域住民等を対象にした出前講座の実施（小中学校7回、その他関係団体3回）
- ・視察・取材の実施（学校運営協議会19回、地域学校協働活動12回）と、地協ニュース「ときたまご」（9号発行）による情報提供（R4よりホームページへ掲載）
- ・地域学校協働活動推進員情報交換会の実施（5/26、9/22、2/22予定）
- ・地域学校協働活動推進員委嘱時の推進員に対する活動内容説明
- ・山形市ホームページへの概要掲載（R4より）

(2) 放課後子ども教室推進事業

「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、放課後や土曜日に、小学校の余裕教室などを活用し、子どもの安全安心な活動場所を提供するとともに、学習活動や集団での遊びのほか、価値ある体験活動や豊かなかかわりあいを通じて、子どもの自主性を培い社会性を育むことを目的に、平成19年度からモデル校として第一小学校と東小学校、平成20年度から大曽根小学校で放課後子ども教室を実施。令和4年度で一小、東小の放課後子ども教室を終了し、令和5年度より市内全小学校全児童を対象に行政主体型放課後子ども教室を実施している。

《事業実績》（令和6年3月末現在）

教室名	開催曜日	登録児童数（人）	開催日数（日）	延べ参加者数（人）
大曽根小放課後子ども教室	月～金	27	161	3,136
行政主体型放課後子ども教室	土・長期休業日		8	134

令和6年「山形市二十歳の祝賀式」の実施状況について

- 1 開催日時・会場** 令和6年1月7日（日） 山形市総合スポーツセンター
会場：午後0時30分 式典：午後1時30分～

2 事前登録者及び参加状況

	事前登録者	当日参加者
二十歳の方 令和5年度案内者 2,336名 ※R5.9.22現在住基	1,735名	1,653名

※ 市外の中学校を卒業した場合は、現住所地での該当エリアで参加

3 二十歳の祝賀式実行委員会

- (1) 実行委員 9名
(2) 内訳 ①社会人 ・ ・ ・ 4名
 ②市内大学推薦 ・ ・ ・ 5名

4 運営協力

- (1) 手話通訳（山形市身体障がい者福祉協会） 2名
(2) 雑踏警戒 山形警察署 9名

5 二十歳の祝賀式テーマ

テーマ 縁 ～人生はおむすび～

《テーマに込める想い》「おむすび」という言葉に「縁を結ぶ」という思いを込めた。これまで家族や友人、先生方、地域の皆さんとの「縁」に恵まれて成長したことに感謝し、今日からまた、新たな「縁」を結んでいきたい。

6 式典概要

司 会 二十歳の祝賀式実行委員

- (1) 開式のことば （二十歳の祝賀式実行委員）
- (2) 国歌斉唱
- (3) 山形市民の歌斉唱
- (4) お祝いのことば （山形市長）
- (5) 励ましのことば （山形市議会代表）
- (6) 縁結びクイズセレモニー（二十歳の祝賀式実行委員）
- (7) 二十歳の決意 （二十歳の祝賀式実行委員）
- (8) 閉式のことば （二十歳の祝賀式実行委員）

4 公民館における社会教育事業

中 央 公 民 館

1 令和5年度 地域づくり学習の推進（地域住民のふれあい交流、地域と共に考えるまちづくり）

No.	公民館	事業名	学習テーマ	世代間交流	学校連携	対象	区分	共催団体等	定員	主な内容	期間	回数	参加者数
1	中央	赤ちゃんママのスキンシップ教室	ふれあい交流（家庭教育支援）	○		親子	主催		20	3日体操による音楽に合わせた赤ちゃんとのスキンシップ（9/27・10/25）	9～10月	2	32
2	中央	第30回たのしい人形劇	ふれあい交流（子ども育成）	○	○	親子	主催		50	「やまがた人形劇の会」のメンバーによる人形劇の上演及び観客と一体となつての手遊びなど（5/28）	5月	1	90
3	中央	小学生おもしろ科学実験教室	ふれあい交流（子ども育成）	○		親子	主催		20	液体窒素 超低温の世界で遊ぼう（10/21）	10月	1	19
4	中央	山形まちなか文化祭（まちなかサードプレイス事業）	ふれあい交流（若者支援）			その他	共催	実行委員会・社会教育青少年課	100	若者の発表・展示（9/2・3）	9月	2	1,700
5	中央	山形の歴史と文化講座	ふれあい交流（まるとやまがた）			成人	主催		30	山形の歴史と文化の講演会（12/10・16、3/23）	12～3月	3	111
6	中央	みそ作り講座	ふれあい交流（まるとやまがた）			成人	主催		20	みそ作り体験（3/7）	3月	1	31
7	中央	女性のための「健康づくり栄養」講座	ふれあい交流（その他）			成人	共催	明治安田生命保険相互会社	25	（明治安田生命MY定期講座） ①止められる老化のポイント（6/1） ②不足している栄養素を知る（6/29）	6月	2	58
8	中央	消しゴムはんこ講座	ふれあい交流（その他）			成人	主催		10	年末年始に使えるはんこ作り（11/8）	11月	1	10
9	中央	女性のためのリフレッシュ講座	ふれあい交流（その他）			成人	主催		10	①②ヨガを楽しむ（実技）（9/6、13）	9月	2	21
10	中央	命を守る防災講座	ふれあい交流（その他）			成人	主催		12	①～座学・防災視点で家の中を見直そう！～（11/25） ②～実践・もしもに役立つバッククッキング！～（12/2）	11～12月	2	12
11	中央	食べて知る健康講座	ふれあい交流（その他）			成人	主催		12	薬膳を知る（2/15） スパイスを知る（2/22）	2月	2	23
12	中央	高齢者財産管理講座	地域とともに考えるまちづくり			成人	共催	さくら地域包括支援センター・山形市社会福祉協議会	30	家族信託制度、福祉サービス利用援助事業、もしもシートなどについて学ぶ（7/5）	7月	1	10
13	中央	美味しいお茶の淹れ方講座	地域とともに考えるまちづくり			成人	共催	七日町商店街振興組合	4	日本茶に関する座学と淹れ方を学ぶ（9/18・25・10/2）	9月～10月	3	12
14	中央	街なかオブジェ・石碑と紅葉を楽しみながらウォーキング	地域とともに考えるまちづくり			成人	共催	山形市健康づくり運動普及推進協議会	30	山形市観光協会が作成した「やまがた一建物一時代絵巻」を活用し、街なかの歴史を学び、オブジェや紅葉などを鑑賞しながらウォーキングを楽しむ。（11/13）	11月	1	13
15	中央	ハーブ（健康茶）で整える！心と身体バランス調整講座	地域とともに考えるまちづくり			成人	共催	七日町商店街振興組合	20	リラックス効果などの、ハーブの有効成分について学ぶ。（1/18）	1月	1	23
16	中央	加齢による聞こえの変化と補聴器の効果、丸わかり講座	地域とともに考えるまちづくり			成人	共催	七日町商店街振興組合	20	周波数の違いによる聴こえ方を体験し、補聴器の種類や理解しやすい伝達方法について学ぶ（2/10）	2月	1	32
17	中央	健康ポイント事業SUKSK講座「賢く活かそう健診結果」	地域とともに考えるまちづくり			成人	共催	第一地区町内会会長	20	「SUKSK事業」を地域の方に紹介する。また、健康診断の結果の見かたを学び、地域における健康づくりについての意識を高める（3/4）	3月	1	31
18	中央	ピアノの弾き比べ体験講座	ホール・ギャラリー			その他	主催		10	ホールにあるヤマハとスタインウェイのピアノを弾き比べ体験してもらう（8/5）	8月	1	12
19	中央	第一地区「趣味の作品展」	ホール・ギャラリー	○	○	その他	共催	第一地区町づくり振興協議会・明治安田生命保険相互会社	500*3 30*2	地区の住民・小学校などの作品展示を実施する（9/8～10）	9月	5	1,142
20	中央	七日町商店街タイアップ	ホール・ギャラリー			その他	共催	七日町商店街振興組合	200	山形交響楽団メンバーによるスペシャルミニコンサート（2/18）	2月	1	340
21	中央	おもしろマジックショー2023	ホール・ギャラリー	○	○	親子	主催		200	山形県マジッククラブによる様々なマジックの実演（12/3）	12月	1	428
22	中央	第33回サークルフェスティバル（展示部門）	ホール・ギャラリー			その他	共催	やまがたサークルフェスティバル実行委員会	250	絵画、手工芸展示①～④（1/25～28）	1月	4	188
23	中央	第33回サークルフェスティバル（ホール部門）	ホール・ギャラリー			その他	共催	やまがたサークルフェスティバル実行委員会	150	舞踊・太鼓・フラダンスなどステージ発表第1部第2部（1/28午前・午後） 舞踊・太鼓・フラダンスなどステージ発表第3部第4部（2/4午前・午後）	1～2月	4	619
集 計												43	4,957

2 令和5年度 社会的要請学習の推進

No.	公民館	事業名	学習テーマ	世代間交流	学校連携	対象	区分	共催団体等	定員	主な内容	期間	回数	参加者数
1	中央	高齢者パソコン講座	ICT			高齢者	主催		14	01初めてのパソコン (6/14～16) 02文書作成入門① (7/12～14) 03表計算入門① (7/19～21) 04電子アルバムを作ろう (9/13～15) 05インターネット入門 (9/20～22) 06年賀状を作ろう! (11/8～10) 07文書作成入門② (2/7～9) 08表計算入門② (2/14～16)	6～2月	24	269
2	中央	スマートフォン講座	ICT			成人	主催		20×3 12×1 10×2	はじめてのスマホ体験①(6/22) スマートフォン講座～初級編～ (7/27) はじめてのスマホ体験② (9/14) はじめてのスマホ体験③ (11/30) スマートフォン活用講座①② (2/21午前・午後)	6～2月	6	77
3	中央	成人パソコン講座	ICT			成人	主催		14	01表計算中級編① (8/23～25) 02表計算中級編② (10/18～20) 03パソコン活用編 (11/15～17) 04文書作成中級編 (12/13～15) 05表計算中級編③ (1/17～19)	8～1月	15	158
4	中央	環境講座	環境・エネルギー			成人	共催	社会教育青少年課、元木公民館、花王	20	くらしのきれい おそうじ編 (7/6) くらしのきれい おせんたく編 (7/13) 施設見学 (7/31)	7月	3	53
5	中央	第1期まちなかサードプレイス	若者支援			青年	共催	社会教育青少年課	30	山形市内の高校に在籍もしくは山形市在住の高校生が、企画や講座の実施・サークル活動・探究活動等、同じ高校生の仲間や様々な大人と関わりながら自らの学びを創造する。(4月～)	R5.1月～ R5.9月	2	60
6	中央	第2期まちなかサードプレイス	若者支援			青年	共催	社会教育青少年課	20	山形市内の高校に在籍もしくは山形市在住の高校生が、企画や講座の実施・サークル活動・探究活動等、同じ高校生の仲間や様々な大人と関わりながら自らの学びを創造する。(10月～)	R5.10月～ R6.5月	17	87
7	中央	宇宙探検隊	子ども支援		○	親子	主催		30	フルカラーの立体映像で宇宙の様子を見ることが出来る「四次元宇宙シアター」の上映及び解説により、宇宙に関する基礎的な知識を学ぶ (8/26)	8月	1	12
集 計												68	716

3 令和5年度実施事業の「成果」と「課題」

【地域づくり学習】
成果 (□) □中央公民館リノベーションに合わせ、まちなかサードプレイス主体による「山形まちなか文化祭」を関係機関や高校生たちと細部から作り上げ実施したことで、その後の高校生の中央公民館の利用数が飛躍的に増加し、公民館自体のPRや賑わい創出に繋がった。 □中央公民館の特色であるホール・ギャラリーを活用した事業を実施し、幅広い年代の来場者に芸術文化に触れる機会を提供できた。 □少年対象の講座でホームページを使った申し込みを行ったところ、すぐ定員になり、好評であった。
課題 (■) ■「必要な学び」と「受講者の学びたいもの」が必ずしも一致しない、単発講座では受講生の学びや交流が深まらない、といった課題がある。
【社会的要請学習】
成果 (□) □スマホが生活必需品となっており講座の需要がまだまだ高く、要望も多い。来年度以降も続けていきたい。
課題 (■) ■パソコン講座のレベルが高くなってきていたが、レベルが高い講座は受講者が限られており、同じ人が何回も参加している状況である。それに対して、初めてのパソコンは希望者が多く、まだまだ潜在的需要がありそうである。

4 令和5年度 公民館貸館利用状況

貸館利用件数	3,406	件
貸館利用者数	45,796	人

東 部 公 民 館

1 令和5年度 地域づくり学習の推進（地域住民のふれあい交流、地域と共に考えるまちづくり）

No.	公民館	事業名	学習テーマ	世代間交流	学校連携	対象	区分	共催団体等	定員	主な内容	期間	回数	参加者数
1	東部	いっぱいあそぼう！親子ひろば	ふれあい交流（家庭教育支援）	○		親子	主催		20	親子ヨガ6/19	6月	1	18
2	東部	東部こどもリバーサイドキッズ①	ふれあい交流（子ども育成）		○	少年	主催		①②③④ ①220人×2回 ②24人×1回 ④12人×1回	①プラネタリウム7/29②カヌー8/5③和菓子づくり9/16④ドローン10/21	7月～10月	4	66
3	東部	東部こどもリバーサイドキッズ②	ふれあい交流（子ども育成）	○	○	少年	共催	福祉文化センター	⑤⑥ ⑤20人×1回 ⑥10人×1回	⑤e-スポーツ2/3⑥ボルダリング2/17	2月	2	28
4	東部	モルック体験	ふれあい交流（若者支援）			青年	共催	福祉文化センター	20	モルック体験 3/16	3月	1	12
5	東部	やまがたを知る	ふれあい交流（まるごとやまがた）			成人	主催		20	①イザベラバード11/21②和算11/25	11月	2	30
6	東部	やまがたを知る	ふれあい交流（まるごとやまがた）			成人	共催	福祉文化センター	20	③すっぽこ1/27	1月	1	16
7	東部	健康と医療を理解する	ふれあい交流（まるごとやまがた）			成人	主催		30	①足のケア6/27②お口の健康11/16	6月～11月	2	48
8	東部	手話を知ろう	ふれあい交流（その他）	○		成人	共催	福祉文化センター	20	手話の基本を学ぶ（1/17. 1/24. 1/3. 2/7. 2/14）	1～2月	5	49
9	東部	東部地区文化祭	ふれあい交流（その他）	○	○	その他	共催	東部地区文化祭実行委員会	1,000	地域住民・利用団体の作品展示・芸能発表、健康コーナーでの健康測定など10/21～22	10月	1	1,300
10	東部	居場所づくり事業（卓球台利用）	ふれあい交流（その他）			その他	主催		500	卓球スペースの提供による住民の居場所づくり	4月～3月	1	975
11	東部	いきいき百歳体操	地域と共に考えるまちづくり			高齢者	共催	済生会愛らんど地域包括支援センター	30	健康づくり体操（4/13、4/27、5/11、5/25、6/8、6/22、7/13、7/27、8/10、8/24、9/14、9/28、10/12、11/9、12/14、1/8、1/25、2/8、2/22、3/14）	4月～3月	20	175
12	東部	防災とまちづくり	地域と共に考えるまちづくり			成人	主催		30	ペットと寄り添う防災教室11/8	11月	1	10
集 計												41	2,727

2 令和5年度 社会的要請学習の推進

No.	公民館	事業名	学習テーマ	世代間交流	学校連携	対象	区分	共催団体等	定員	主な内容	期間	回数	参加者数
1	東部	市民スマホ教室	ICT			成人	主催		15	操作方法を学ぶ(ステップアップ式全2回)9/20、9/21	9月	2	16
2	東部	「睡眠」と「健康」の知恵袋講座	健康づくり			成人	共催	明治安田生命・社会教育青少年課・江南公民館	18	①くらしに役立つ睡眠と健康の知恵袋(9/20) ②ちょっとした工夫で睡眠満足度アップ(9/27)	9月	2	33
3	東部	未来のための健康プロジェクト講座	健康づくり			成人	共催	明治安田生命・社会教育青少年課・江南公民館	18	①健康を維持するためのポイントを知る(2/21) ②「老化」について学び、いざという時に備える(2/28) ③「介護保険制度」を知る(3/6)	2月～3月	3	74
4	東部	茶道教室	子ども支援	○		親子	主催		10	茶道にチャレンジしよう(7/23)(8/26)(12/24)@清風荘宝紅庵	7月～12月	3	24
集 計												10	147

3 令和5年度実施事業の「成果」と「課題」

【地域づくり学習】 成果(□) □「いっばいあそぼう！親子ひろば」は、親子が楽しい時間を過ごすことができた。また、子育て世代のコミュニケーションづくりを支援することができた。 □「東部子どもクラブリバーサイドキッズ」は、主に学童の夏休みを利用した事業で予定通りに実施できた。(※「ワクワクこども体験教室」は、リバーサイドキッズで実施。親子で参加できる有意義な体験学習の機会を提供することができた。) □「モルック体験」は、楽しく体験しながらルールを学び、参加者アンケートも好評でねらい通り達成できた。 □「やまがたを知る」では、3つの講座を実施した。イザベラバードは館長講座として金山町まで足を伸ばし歴史を学ぶもので、好評だった。和算を学ぶでは、小荷駄町公園内に和算研究者である会田安明の像が立っていることの紹介から始まり、参加者は興味深く聴講していた。山形市の伝統料理「すっぽん」の料理講座は、福祉文化センターとの共催事業として開催し、講師の軽快なトークと調理指導等で楽しく歴史と食を学ぶことができた。このことをきっかけに山形の郷土料理の灯を消すことなく、伝統的な食文化を繋いでいきたい。 □「健康と医療を理解する」では、足のケア講座とお口の健康講座の2つの講座を実施した。日頃の心掛けなどを専門家から具体的に教えてもらい、大変有意義な講座となった。 □「手話を知ろう」は、5日間でも少ないほどの内容で、参加者からは好評であり実りある教室だった。 □「東部地区文化祭」は、4年ぶりの開催であり、天候も良く予定通り実施できた。地域と利用者団体、公民館・福祉文化センターとの連携やキッチンカー、フリーマーケットなど新しい試みも行い、予想以上の来館者があった。 □「居場所づくり事業(卓球台利用)」は、子どもから高齢者まで多くの住民の方々の利用があり、幅広い世代が楽しむ場となった。 □「いきいき百歳体操」は幅広い年齢層の参加があり、参加者の多くが生き生きと取り組んでいた。 □「防災とまちづくり」は、ペットと一緒に避難しよう教室を実施した。ペットを持つ人が増えている中で、災害時に自身の安全を第一に、次にペットと同伴避難するという意識を持つ機会を提供することができた。 課題(■) ■「手話を知ろう」では、開催時期を毎年、1月～2月の寒い時期にしているため、もう少し暖かい気候の時期にするのが適当という意見があった。来年度は他の事業との実施時期の調整を行う必要がある。 ■「東部子どもクラブリバーサイドキッズ」では、近年夏の暑さが厳しさを増しており、熱中症対策の必要性が高まっている。 ■「やまがたを知る」では、歴史や風習など、山形に縁のある事業を取り入れた、身近なテーマで実施することでより充実した事業になると考える。 ■「防災とまちづくり」では、当館は指定避難所であり、避難所の運営などを取り入れることで、より効果的になると考える。	
【社会的要請学習】 成果(□) □「市民スマホ教室」は、講師として携帯電話販売店店員が来て直接受講者に丁寧に分かり易く説明し、暮らしに役立つ良い教室となった。 □「睡眠」と「健康」の知恵袋講座は、良い眠りが健康に及ぼす影響を様々な面から説明した第1回と、快適な眠りのための寝具や環境の工夫についての講義の第2回の内容で、睡眠の大切さについて深く学ぶことができた。 □「未来のための健康プロジェクト講座」は健康長寿の秘訣を様々な面から説明した第1回と、認知症や介護保険についての講義の第2回、第3回の内容で、運動や食事の大切さ、認知症や介護保険について深く知ることができた。 □「茶道教室」は、宝紅庵において茶道家から茶の湯の基本的な作法をについて学び、日本の伝統文化の興味が高まった。 課題(■) ■「未来のための健康プロジェクト講座」は、定員を超える申し込みがあり、駐車場に対する意見があった。定員を超える受付を行う場合、駐車場の説明を行い、了承された場合受け入れを行うなど混乱を避けるための対応が必要である。 ■「市民スマホ教室」は、講師1人当たり4名の受講者が妥当というので、講師数に合わせた募集人数を検討する必要がある。単純に受講者数が多い程良いということではない点が課題となった。	

4 令和5年度 公民館貸館利用状況

貸館利用件数	1,253	件
貸館利用者数	14,182	人

西 部 公 民 館

1 令和5年度 地域づくり学習の推進（地域住民のふれあい交流、地域と共に考えるまちづくり）

No.	公民館	事業名	学習テーマ	世代間交流	学校連携	対象	区分	共催団体等	定員	主な内容	期間	回数	参加者数
1	西部	見て！聞いて！楽しんで！	ふれあい交流（家庭教育支援）	○		親子	主催		10	絵本読み聞かせ・紙芝居(3/2)	3月	1	10
2	西部	子育て支援講座「ピカピカくらぶ」	ふれあい交流（家庭教育支援）	○		親子	共催	山形認定こども園あすなろ園	16 (8組)	はじめまして こんにちは！ ～はじまりの会～(10/24) 体を使って遊びましょう(11/14) クリスマス飾りを作りましょう(12/19) 奥のお面作りをしましょう(1/16) お店さんごっこを楽しみましょう(2/20) おわりの会(3/12)	10～3月	6	58
3	西部	楽しい和菓子づくり教室	ふれあい交流（子ども育成）	○	○	少年	主催		10	プロの職人の指導によるお菓子づくり教室(2/24)	2月	1	11
4	西部	ドキドキがいっぱい子どものつどい	ふれあい交流（子ども育成）	○	○	少年	主催		20+1 10+1 12+1	①夏休みアニメまつり(7/29) ②ねんど工作(12/23) ③理科実験教室(2/3)	7～2月	3	30
5	西部	就活好印象メイク&みだしなみセミナー	ふれあい交流（若者支援）			青年	共催	花王グループ カスマファーマー クラウン(西)	20	今後就職活動を行うとしている若者を対象に、好印象を持たれるようなメイクの方法や、みだしなみを学んでもらう(2/24)	2月	1	7
6	西部	自分で浴衣を着てみよう～浴衣着付講座～	ふれあい交流（若者支援）			青年	主催		10	浴衣の着方を学ぶ(7/29)	7月	1	5
7	西部	郷土史を語る講座	ふれあい交流（まるごとやまがた推進事業）			成人	共催	西部公民館 地区郷土史愛好会	50	やさしく語る日本仏教史part2 1回目 中世①(7/25) 2回目 中世②(9/26) 3回目 近世・近代(11/21)	7～11月	3	94
8	西部	歴史発掘物語	ふれあい交流（まるごとやまがた推進事業）			成人	主催		20	①解説～時空を越えて蘇る 山形城本丸～(9/28) ②遺跡発掘見聞録～山形城本丸の遺構～(10/5)	9～10月	2	44
9	西部	健康づくり講演会	ふれあい交流（その他）			その他	共催	西部公民館 利用団体協議会	40	山形落語協会会員による落語を聞き、笑うことにより心の健康づくりにつなげてもらう。 (5/27) ※講演会終了後、利用団体総会を開催	5月	1	46
10	西部	西部そば打ち道場	ふれあい交流（その他）			成人	主催		8	水まわしから包丁切りまでのそば打ち全工程を体験してもらう。 春・秋・冬と時期をずらして開催し、その時期ならではのそばの打ち方や味を体験する。 1回目(6/1) 2回目(11/8) 3回目(3/7)	6～3月	3	23
11	西部	*健康の秘訣、歩け歩け楽々ウォーキング	ふれあい交流（その他）			その他	共催	第二地区社会福祉協議会 さくら地域包括支援センター	10	フンランドで生まれた、2本の専用ポールを用いたウォーキング体験 ① 初心者向けの2kmコース(10/4) ② 経験者向けの4kmコース(10/11)	10月	2	24
12	西部	西部公民館文化祭	ふれあい交流（その他）	○	○	その他	共催	西部公民館 文化祭実行委員会	1,000	模擬店・作品展示・吹奏楽演奏会・ダンス交流会等作、サークル発表会、体験コーナー等 (10/28,29)	10月	1	3,526
13	西部	極上珈琲の淹れ方講座	ふれあい交流（その他）			成人	主催		8	珈琲の基礎知識、豆の見分け方、保存方法を学び、コーヒーフィルターを使った珈琲（ホット珈琲）の淹れ方を学ぶ。(11/16)	11月	1	8
14	西部	県人作家 執筆秘話	ふれあい交流（その他）			その他	主催		30	〈講演〉渡辺大輔・ノンフィクション『さよならデパート』の全てを語る(11/25)	11月	1	24
15	西部	お正月の縁起物講座	ふれあい交流（その他）			成人	主催		15+1 20+1	①手作りしめ飾り(12/9) ②正月の生け花(12/28)	12月	2	34
16	西部	西部公民館新春顔合わせ会	ふれあい交流（その他）	○		その他	共催	西部公民館新春顔合わせ会実行委員会	110	新春顔合わせ会(1/27)	1月	1	133
17	西部	マメで連者で100歳体操！	地域と共に考えるまちづくり			高齢者	共催	第二地区社会福祉協議会 さくら地域包括支援センター	15	100歳体操（健康体操） ※ 週1回金曜日	4～3月	46	698
18	西部	地域防災講座	地域と共に考えるまちづくり			成人	共催	防災支団・市避難所運営委員 上町1・上町2・上町東及び上町西2町内会	23+1 50+2	①地域防災講座(7/14) ②地域防災講座(10/7) ③防災講演会(3/9)	7～3月	3	134
19	西部	単身高齢者との交流会	地域と共に考えるまちづくり	○		高齢者	共催	第二地区連合婦人会	20	高齢者向けのゲームや参加者同士の談話交流等(9/15)	9月	1	14
集 計												80	4,923

2 令和5年度 社会的要請学習の推進

No.	公民館	事業名	学習テーマ	世代間交流	学校連携	対象	区分	共催団体等	定員	主な内容	期間	回数	参加者数
1	西部	スマートフォン基礎教室	ICT			成人	主催		8	スマホの基本とLINE体験 1回目(6/14) 2回目(6/15) 3回目(6/16)	6月	3	22
2	西部	将来に備えて終活講座	ライフデザイン			成人	共催	北部公民館 社会教育青少年課 明治安田生命	20	①葬祭時における必要手続きの話(6/29) ②相続と争族の話(7/19) ③エンディングノートの話(8/23) 【MY定期講座】	6～8月	3	59
3	西部	女性のための「健康づくり応援」講座	ライフデザイン			成人	共催	北部公民館 社会教育青少年課 明治安田生命	20	①～ずっと元気に過ごしたい！～今日から始める健康的なダイエット習慣(9/6) ②「がん」からわたしの未来を守る 押さえておきたい3つのポイント(9/20) 【MY定期講座】	9月	2	19
4	西部	わくわくどきどき～子ども絵画教室～	子ども支援		○	少年	主催		12	へ～んしん！ ○○○の足(7/1) 葉っぱのとくちょう み～つけた！ ここに…(11/4)	7～11月	2	19
集 計												10	119

3 令和5年度実施事業の「成果」と「課題」

【地域づくり学習】 成果(□) □「ピカピカくらぶ」は、平成19年度から地区の認定こども園との共催で行っている。コロナ禍での中断を経て、年度途中から再開し半年間の事業となったが、事業期間中こども達が自ら進んで行動するようになる等の成長が見られ、親同士や講師と親との交流も行われるなど、家庭教育支援事業としての成果は十分あった。 □「郷土史を語る講座」は、公民館の歴史サークルと共催で行っている。昨年度から2年に渡り「日本仏教史」に関する講座を行ったが、参加者からは、「仏教の変遷がよくわかった」「大変興味深い話であった」と好評であった。 □「西部そば打ち道場」は、毎回申し込みが殺到し、参加者からは高い満足感が伝えられる人気講座である、今年度は回数を1回増やし春・秋・冬に行ったが変わらず大好評であった。 □「西部公民館文化祭」は、コロナ禍のため4年ぶりの開催となったが、地域やサークルの皆さんの全面的な協力により、盛大に開催することができ、多数の来館者を迎え大成功であった。 課題(■) ■「ピカピカくらぶ」はコロナ禍以前は年間を通しての事業であった。1年を通して行った方がより成果も上がると考えられるので、早い時期に通年事業に戻すための取り組みが必要である。 ■「郷土史を語る講座」は、「日本仏教史」が大きなテーマであったため、郷土史に関する話がどうしても手薄になってしまった。次回のテーマについては、より郷土の歴史を掘り下げる内容を検討する必要がある。 ■「西部そば打ち道場」は、受付開始すぐに定員に達していたため、先着順から抽選による参加者決定に変更したが、定員の4倍の応募をいただいた。講師が指導できる人数には限りがあるため、定員を増やすことができず、回数を大幅に増やすことも難しいので、どのようにして参加希望に応じていくか検討が必要である。 ■「西部公民館文化祭」は、感染症防止のため飲食スペースを野外に設営したが、テントの設営や撤収に多大の労力と時間を要し、高齢の文化祭実行委員の方々に大きな負担がかかってしまった。次回の文化祭について改善の検討が必要である。
【社会的要請学習】 成果(□) □「スマートフォン基礎教室」は、今年度専門の講師にお願いした。実際に参加者がスマートフォンを操作して体験する内容で、プロジェクターを用いた分かりやすい説明に加えて、講師が参加者に付き添って教えることもあり、効率的・効果的な学習機会を提供できた。 □「わくわくどきどき子ども絵画教室」は、子どもたちの創造性や独創性を活かした作品が完成し、大人にはない子どもたちの面白い発想を目にすることができた。作品の絵を鑑賞し合う時間を設けたことにより、子どもたちの交流も図られた。 課題(■) ■「スマートフォン基礎教室」は、講座については専門の講師のもと円滑に進めることができると思うが、高齢者の参加者が多く、一人では学習を進めることが難しい状況があると感じられ、また、想定した水準以上の講座内容を求めてくる参加者もいるなど、その後の学習支援対応が難しい状況にある。 ■「わくわくどきどき子ども絵画教室」は、受付開始後、時間を置かず募集人数に達したが、当日の児童の健康状態により、欠席者が多く出る回があった。次年度は補欠での参加を認めるなどの検討が必要である。

4 令和5年度 公民館貸館利用状況

貸館利用件数	2,548	件
貸館利用者数	24,850	人

南 部 公 民 館

1 令和5年度 地域づくり学習の推進（地域住民のふれあい交流、地域と共に考えるまちづくり）

No.	公民館	事業名	学習テーマ	世代間交流	学校連携	対象	区分	共催団体等	定員	主な内容	期間	回数	参加者数
1	南部	親子deチャレンジ！	ふれあい交流(家庭教育支援)	○	○	親子	主催		20	親子でみそ作り(1/13)	1月	1	9
2	南部	南部キッズ楽校	ふれあい交流(子ども育成)	○	○	少年	主催		12人*1回 20人*2回 15人*1回 15人*1回	①理科実験教室(プラ板でストラップ作り)ア(10/7)イ(10/8) ②バステル色あそびア(10/7)イ(10/8) ③クリスマスキャンドル作り(11/25) ④クリスマスハンケーネ作り(12/9)	10～12月	6	104
3	南部	南部ファミリー楽校	ふれあい交流(子ども育成)	○	○	親子	主催		16	親子そば打ち(11/4)	11月	1	19
4	南部	南部若者塾	ふれあい交流(若者支援)		○	青年	主催		30	クリスマスコンサート(12/10)	12月	1	22
5	南部	山形自然ものがたり	ふれあい交流(まるとやまがた)			成人	主催		15	植物観察会 ①野華園内の散策と植物観察(5/26) ②蔵王ペンション村付近の散策と植物観察(6/2)	5～8月	2	24
6	南部	南部キッチン	ふれあい交流(まるとやまがた)			成人	主催		12人*1回 20人*1回 *1回	①山形の郷土料理(12/2) ②ひな祭りのデコ巻き寿司作り(2/3)	12～2月	2	23
7	南部	南部寿大学①	ふれあい交流(その他)			高齢者	共催	明治安田生命保険相互会社	20人*2回	①あなたは大丈夫？フレイル予防講座ア(6月15日)イ(7月13日)	6～7月	2	33
8	南部	南部寿大学②	ふれあい交流(その他)			高齢者	主催		20人*3回	①十勝のオーズを知る(8月3日) ②ラフターヨガ(9月14日) ③施設見学会(10月19日)	8～10月	3	56
9	南部	南部オトナのお気軽教室	ふれあい交流(その他)			成人	主催		10人*2回 20人*1回 *1回	①消しゴムはんこを作ろう！(6/29) ②これからの賢い資産運用を学ぶ(7/29) ③「中国茶」初級編～香りで楽しむ烏龍茶～(2/10)	6～2月	2	41
10	南部	健康測定会	ふれあい交流(その他)			その他	共催	明治安田生命保険相互会社	50	・「血管年齢」「握力」測定 ・「自律神経」「脳年齢」「野菜摂取充足度」のチェック(10/8)	10月	1	92
11	南部	第39回南部公民館まつり	ふれあい交流(その他)	○	○	その他	共催	南部公民館まつり実行委員会	2000	・ミニコンサート・作品展示・芸能発表・ダンス交流会 ・福祉バザー・囲碁将棋対局・売店・わんぱく広場等(10/7～8)	10月	2	1,700
12	南部	栄養学的健康改善あれこれ	ふれあい交流(その他)			成人	主催		30	免疫力を保つ栄養素～腸内環境を整える食生活とは～(10/25)	10月	1	35
13	南部	南部軽運動部	ふれあい交流(その他)			成人	主催		20	ストレッチ講座(1/30)	1月	1	27
14	南部	南部わくわく生活	ふれあい交流(その他)			成人	主催		10	初心者向け「癒しの空間づくり。～ガーデニングを始めよう～(3/2)	3月	1	10
15	南部	南部いきいき百歳体操	地域とともに考えるまちづくり			高齢者	共催	第六地区社会福祉協議会	15	【第五・六地区】いきいき百歳体操の実施(4月～3月)	4～3月	24	535
16	南部	南部地区感動再発見	地域とともに考えるまちづくり			成人	主催		10	【第五・六地区】三日町から元三日町へ 歴史散歩(11/2)	11月	1	10
17	南部	南部歴史講座	地域とともに考えるまちづくり			成人	共催	南部郷土史愛好会	60	南部歴史散歩【第五・六地区】 ①幕末の山形藩～首領家老水野三郎右衛門元宣～(12/26) ②山形城主蔵上氏と鳥居氏の愛宕権現信仰(1/22) ③時代を先駆けた女(ひと)・栗山津彌(2/19)	12～2月	3	144
集 計												54	2,884

2 令和5年度 社会的要請学習の推進

No.	公民館	事業名	学習テーマ	世代間交流	学校連携	対象	区分	共催団体等	定員	主な内容	期間	回数	参加者数
1	南部	超初心者対象 スマートフォン基礎講座	ICT			成人	主催		①20人 ②10人 ※2回	①初めてのスマホ操作 ～基礎の基礎編～（5/31） ②初めてのスマホ操作 ～LINEの基礎編～（6/24）（7/8）	5～7月	3	39
2	南部	今から、取り組もう！ 防災講座	防災・防犯			成人	共催	明治安田生命 保険相互会社 緑城公民館 社会教育青少年課	20	①「備えて安心！在宅避難のススメ」と「災害に備える「防災脳」を活性化」（8/29） ②「予測ができない地震に備える！もしものときのアクションプラン」（9/12）	8～9月	2	23
3	南部	スポーツチャンバラ教室	子ども支援		○	少年	主催		15	スポーツチャンバラ教室 2回シリーズ @南部体育館（7/2、8/6）	7～8月	2	24
集 計												7	86

3 令和5年度実施事業の「成果」と「課題」

【地域づくり学習】 成果（□） □参加者から「座学だけでなく実技がしたい」との要望が多かったため、実技の講座を増やしたところ、大変好評だった。特に土曜日に実施した『中国茶講座』『ガーデニング講座』は、若い参加者から「参加しやすい」「ぜひ次回も参加したい」との意見があった。
課題（■） ■『親子でみそ作り』は、実施時期が悪かったためか、幼稚園・保育園にチラシを配ったが、参加者が少なかった。講座自体は好評なので、来年度は対象年齢の見直しと実施時期、広報について工夫して実施したい。
【社会的要請学習】 成果（□） □『スマートフォン講座』は、毎回多数の申込みがあり、参加者からは大変好評な講座である。『②初めてのスマホ操作 ～LINEの基礎編～（6/24）（7/8）』で高校生ボランティアの方々に参加いただいたところ、参加者から高評価をいただいた。
課題（■） ■『防災講座』は、3回実施予定が2回しか実施できなかった。1月の能登地震で防災意識が高まっているので、興味をもたれるような講座を工夫して実施したい。

4 令和5年度 公民館貸館利用状況

貸館利用件数	2,743	件
貸館利用者数	23,770	人

北 部 公 民 館

1 令和5年度 地域づくり学習の推進（地域住民のふれあい交流、地域と共に考えるまちづくり）

No.	公民館	事業名	学習テーマ	世代間交流	学校連携	対象	区分	共催団体等	定員	主な内容	期間	回数	参加者数
1	北部	スマイル子育てタイム	ふれあい交流(家庭教育支援)	○		親子	共催	北部おしゃべり子育てサロン 花まグループかきタマ〜アーツセンター	20	①お子様のための「UV対策・はをみがこう」教室(6/22) ②親子ピクニックで楽しもう(2/8)	6〜2月	2	28
2	北部	北部おもしろ工作教室	ふれあい交流(子ども育成)	○	○	少年	主催		25	わくわくフォトフレーム(6/24)、ペットボトルふうりん(7/22)、てづくりバスボム(8/26)、バクバクきょうりゅう(9/23)、ばたばたがいこつおもちゃ(10/28)、牛乳パックであそぼう(11/25)、スノードーム サンキャッチャー(12/23)ステンドグラス風アート(1/27)	6〜1月	8	208
3	北部	クリスマスはもうすぐ！親子でデザート作り	ふれあい交流(子ども育成)	○	○	親子	主催		16	クリスマスに向けた親子でのデザート作り実習(11/25)	11月	1	15
4	北部	聴覚障がい者と共に生きる社会	ふれあい交流(若者支援)		○	青年	主催		30	第一部 聴覚障がい者と共に生きる社会について40分 第二部 手話 30分 第三部 意見交換 20分 (9/2)	9月	1	15
5	北部	地域の歴史を学ぶ史跡めぐり	ふれあい交流(まるごとやまがた推進事業)			成人	主催		20	①春の史跡めぐり(8/7) ②秋の史跡めぐり(10/19) ③北部地区の歴史を探索(2/9)	6〜2月	3	59
6	北部	山形自然ウォーキング	ふれあい交流(まるごとやまがた推進事業)			成人	主催		20	①初夏の野草園と里の名水散策(6/14) ②「北の関ヶ原」の舞台、長谷堂城址までの散策(11/2)	6〜11月	2	30
7	北部	「山形県産の大豆と米」でつくる手作りみそ講座	ふれあい交流(まるごとやまがた推進事業)			成人	主催		20	県産食材を使ったみそ作り(10/21)	10月	1	14
8	北部	はじめてのそば打ち体験教室	ふれあい交流(まるごとやまがた推進事業)			成人	主催		10	そば打ち体験(12/2)	12月	1	9
9	北部	令和5年度北部公民館利用者団体連絡協議会総会	ふれあい交流(その他)	○		その他	共催	北部公民館利用者団体連絡協議会	—	公民館利用団体、サークル等との意見交換(6/3)	6月	1	43
10	北部	MY定期講座 人生100年時代！未来のための健康プロジェクト講座	ふれあい交流(その他)			成人	共催	明治安田生命	20	第一回 健康長寿の秘密(7/1) 第二回 「老化」について学び、いざという時に備える(7/8) 第三回 介護保険制度を知る(7/22)	7月	3	80
11	北部	北部☆夏コンサート	ふれあい交流(その他)	○	○	その他	主催		80	・山形弦楽四重奏団演奏会(8/1)	8月	1	55
12	北部	“シニア対象”手軽に取り組む軽運動教室	ふれあい交流(その他)			高齢者	主催		20	①スローエアロビックで健康に！(10/5)	10月	2	14
13	北部	簡単！きれいい好印象メイクセミナー	ふれあい交流(その他)			高齢者	共催	花王	20	・流行メイクと好印象メイクの違い(9/28)	9月	1	15
14	北部	北部公民館 秋の祭典	ふれあい交流(その他)	○	○	その他	共催	北部公民館利用者団体連絡協議会	—	一日目 サークル作品の展示・おもしろ工作体験等(9/23) 二日目 ステージ発表サークルの演奏・作品展示等(9/24)	9月	1	1,000
15	北部	北部公民館 新春の集い	ふれあい交流(その他)	○		その他	共催	北部公民館利用者団体連絡協議会	70	北部公民館を拠点に活動する諸団体の親睦及び市長・地域づくり団体による意見交換交流(1/6)	1月	1	89
16	北部	北山形駅再発見！	地域と共に考えるまちづくり	○		その他	共催	第三地区町内会会長会、北部公民館利用者団体連絡協議会		北山形駅及び駅周辺地域の変遷についての資料等展示 冊子作成(9/23 9/24)	9月	2	500
17	北部	北部公民館市避難所を事例とした災害時の運営体制について	地域と共に考えるまちづくり			その他	共催	第三地区町内会会長会、北部公民館利用者団体連絡協議会	30	北部公民館を市避難所としている町内会・自治会の長と利用者団体連絡協議会、運営委員との検討会(11/30)	11月	1	15
18	北部	第三・第九地区みんなで「介護」の勉強してみませんか	地域と共に考えるまちづくり			成人	共催	第三・第九地区町内会会長会、北部公民館利用者団体連絡協議会	20	第三・第九地区それぞれの地区で2回開催(2/3 2/10 2/24 3/2)	2〜3月	4	89
19	北部	第三地区 第5回「大人の寺子屋 地域づくり・人づくり」	地域と共に考えるまちづくり			成人	共催	第三地区社会福祉協議会 第三地区町内会会長会	120	講演「地域づくり・人づくり」～新しい共助社会～(3/9)	3月	1	127
集 計												37	2,405

2 令和5年度 社会的要請学習の推進

No.	公民館	事業名	学習テーマ	世代間 交流	学校 連携	対象	区分	共催団体等	定員	主な内容	期間	回数	参加者数
1	北部	はじめてのスマートフォン＋LINE講座	ICT			高齢者	主催		15	基本的な操作方法の学習 使ってみようLINE(11/2 11/9 11/16)	11月	3	46
2	北部	ラク家事講座 おそうじ・おせんたく編	ライフデザイン			成人	共催	花江グループカ スタマーサー ティンク隊、社会 教育青少年課、 花江公民館	20	掃除、洗濯術の基本、家事で身体に負担をかけないための一工夫を学ぶ。家事を しながら健康に。(8/26)	8月	1	20
3	北部	MY定期講座 わたしと家族の「そうぞく講座」	ライフデザイン			成人	共催	明治安田生 命、社会教育 青少年課、西 部公民館	25	第一回 最適な「MYライフ&エンディング」を考えよう(10/20) 第二回 ふたつの「そうぞく」(10/26)	10月	2	24
4	北部	子ども体験絵画教室	子ども支援		○	少年	主催		20	夏休みのたのしいことを絵に描いてみよう(仕上げ)(8/9) 完成した絵へのアドバイス(8/16)	8月	2	72
集 計												8	162

3 令和5年度実施事業の「成果」と「課題」

【地域づくり学習】
成果(□) □ 「北部☆夏コンサート」では、山形弦楽四重奏団の演奏会を開催、子ども達や地区住民の方々がプロの音楽家の生演奏を聴くことができる大変貴重な講座であり、大変好評であった。 □ クリスマスはもうすぐ！親子でデザート作りは、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、実施人数を昨年度より4組増やしたが、定員を上回る応募があり好評だった。 □ 第三地区 第5回「大人の寺子屋 地域づくり・人づくり」は、副市長が講師となり山形市の事業や取り組みについて講話を行った。山形市の事業展開の方向性や地域資源の価値等について考えるよい機会となった。
課題(■) ■ “シニア対象”手軽に取り組む軽運動教室や「山形県産の大豆と米」でつくる手作りみそ講座などのように、公民館報のみで集客が難しい場合にはチラシやポスター掲示など、より興味を引くような工夫の必要性を感じた。
【社会的要請学習】
成果(□) □ 「はじめてのスマートフォン＋LINE講座」は情報化社会で誰もが端末を活用する機会が増えてきている中、とりわけ高齢者の関心が高かった。スマートフォンの更なる普及とデジタルサービスの充実に伴い、受講希望は今後も増えると予想される。 □ 「絵画体験子ども教室」は実施回数を重ね夏休みの事業として定着してきており、受講希望、受講満足度は共に高かった。
課題(■) ■ わたしと家族の「そうぞく講座」は、魅力的な内容だったが、テーマが難しく感じるところもあり、周知・募集の仕方に課題があった。

4 令和5年度 公民館貸館利用状況

貸館利用件数	2,401	件
貸館利用者数	25,941	人

江 南 公 民 館

1 令和5年度 地域づくり学習の推進（地域住民のふれあい交流、地域と共に考えるまちづくり）

No.	公民館	事業名	学習テーマ	世代間交流	学校連携	対象	区分	共催団体等	定員	主な内容	期間	回数	参加者数
1	江南	子育て応援講座①	ふれあい交流(家庭教育支援)	○		親子	主催		15	①子ども読み聞かせ講座(11/26,12/2)	11～12月	2	9
2	江南	子育て応援講座②	ふれあい交流(家庭教育支援)	○		親子	共催	第七地区社会福祉協議会	20	①親子でだんごさし体験(1/4)	1月	1	18
3	江南	こうなんワンダークラブ①	ふれあい交流(子ども育成)	○	○	少年	主催		20人+5回 15人+3回 12人+1回	①おもしろ工作教室③回(8/8, 11/25, 2/3) ②わくわく実験教室2回(8/17,3/2) ③押し花教室(7/28) ④つまみ細工教室(8/3) ⑤東道体験教室(10/14,15) ⑥楽しいお菓子作り教室(12/9)	7～3月	9	97
4	江南	こうなんワンダークラブ②	ふれあい交流(子ども育成)	○	○	少年	共催	退職公務員連盟	40	＜寺子屋塾の実施＞ ①夏休み宿題のコツ(7/29) ②冬休み習字の書き方(12/23) ③春休み宿題のコツ(3/22)	7～3月	3	97
5	江南	ヨガとピラティスで心と体を整えよう	ふれあい交流(若者支援)			青年	主催		20	ヨガとピラティスの実技講習(10/21, 28, 11/11)	10～11月	3	49
6	江南	やまがたまるごと探訪	ふれあい交流(まるごとやまがた)			その他	主催		15	身近な植物を学ぶ ①熊本の森を散策しながら植物の観察を行う(7/21) ②産学(7/28)	7月	2	20
7	江南	江南寿大学①	ふれあい交流(その他)			高齢者	主催		30	①開講式・MV定期講座「楽しく学ぶ認知症予防」(6/10) ②そば打ち体験教室(7/22) ③県産食材で作る手づくりみそ講座(10/7) ④消費生活講座・閉講式(12/2)	6～12月	4	43
8	江南	江南寿大学②	ふれあい交流(その他)			高齢者	共催	山形市健康づくり運動普及推進協議会5ブロック	30	健康づくり体験(6/19, 8/21, 10/17, 11/20)	6～11月	4	35
9	江南	江南公民館文化祭	ふれあい交流(その他)	○	○	その他	共催	江南公民館文化祭実行委員会	3000	①作品展示会、模擬店、社交ダンス交流会、まつりのタベ(10/14) ②作品展示会、サークル発表会、模擬店(10/15)	10月	1	2,800
10	江南	健康フェスティバル	ふれあい交流(その他)	○		その他	共催	第七地区体育振興会	50	①卓球バレー・ディスクボックス、フラバールバレー、キンボール体験(11/26) ②観望スポーツ教室(3/10)	11～3月	2	71
11	江南	新春交歓会	ふれあい交流(その他)			成人	共催	第七地区自治推進委員会・町内会連合会・社会福祉協議会・サークル連絡会	160	①新春の交歓(1/6)	1月	1	152
12	江南	元気で長生き！百歳体操	地域とともに考えるまちづくり			高齢者	共催	第七地区社会福祉協議会、藤城北部地域包括支援センター	20	・百歳体操(毎週火曜日)	4～3月	49	821
13	江南	普段から備える災害対策	地域とともに考えるまちづくり			その他	共催	第七地区防災支那・各市避難所運営委員会	50	・避難所開設と運営及び災害時における実践的な対処法を学ぶ(10/24)	10月	1	50
14	江南	介護予防に活かしましよう	地域とともに考えるまちづくり			高齢者	共催	第七地区社会福祉協議会、藤城北部地域包括支援センター	30	いきいき介護予防講座 ①「字はう」運動継続の秘訣と自己管理の方法(5/31) ②音楽による介護予防講座(6/27) ③今から始める節作り(7/25) ④コロナ禍での歯周病と認知症の予防について(9/27) ⑤ストレッチ体操講座(10/25)	5～10月	5	139
集 計												87	4,401

2 令和5年度 社会的要請学習の推進

No.	公民館	事業名	学習テーマ	世代間交流	学校連携	対象	区分	共催団体等	定員	主な内容	期間	回数	参加者数
1	江南	はじめてのスマートフォン講座	ICT			成人	主催		10	スマホの基本的な操作方法(7/6) インターネットを利用して調べものをする(7/13) 地図やLINEを使ってみよう・便利なアプリの追加方法など(7/20)	7月	3	30
2	江南	人生100年時代！未来のための健康プロジェクト講座	健康づくり			その他	共催	明治安田生命保険相互会社、社会教育青少年課、東部公民館	20	①健康長寿の秘訣～ながーく元気でいるために～(6/22) ②知って"はつらつ"！ずっと元気に過ごすために(7/27)	6～7月	2	31
3	江南	スローエアロビックで健康に	健康づくり			その他	共催	社会教育青少年課、東部公民館	20	スローエアロビックの実技講習(12/8)	12月	1	20
4	江南	電波教室 (こなんワンダークラブ③)	子ども支援	○	○	親子	主催		40	電波の基本的なことについて学ぶ・実際にラジオを作る(8/5)	8月	1	31
集 計												7	112

3 令和5年度実施事業の「成果」と「課題」

【地域づくり学習】 成果(□) □ 新型コロナウイルス感染症の位置付けが5月から第5類に移行したことに伴い、5年度の事業についてはほぼ通常通り開催可能になった。 □ 「こなんワンダークラブ」事業の拡充を図り、工作、実験・調理・茶道体験・書道教室等の10事業を展開して、子どもたちの交流及び学習活動の場と様々な体験をしてもらう機会を提供することができた。 □ 「やまがたまるごと探訪」事業では郷土に関わりある文化・歴史・観光について学ぶことを目的とし、県民の森を会場に、散策を行いながら身近な植物について学んだ。 □ 「江南公民館文化祭」では学校と連携して、開会時に西小けやき太鼓による演奏を初実施し、来館者には大変好評だった。 □ 「ヨガとピラティスで心と身体を整えよう」事業では、はじめてWEB申込を導入して募集を行った。時間にとらわれない申込みが可能 became ため、定員を上回る申込を得ることができた。青年対象事業については今後もWEBによる募集を継続するのが効果的だと感じた。 課題(■) ■ 「江南寿大学」は、高齢者を対象にした全8回のシリーズ講座としたが、半年にわたる長期間の開催の為に後半になるにつれ参加者が先細りした。わかりやすい講座内容の周知等の工夫も必要だった。
【社会的要請学習】 成果(□) □ 「スローエアロビックで健康に」は12月の開催であったが、参加者の健康に対する関心が高く、募集開始後間もなく定員に達した。当日も熱心に体を動かして心地よい汗を流していた。 課題(■) ■ 「人生100年時代！未来のための健康プロジェクト講座」は初夏の開催であったが、ここ数年早い時期から酷暑が続く傾向にあり、参加者の方々には暑い中参加していただいた。夏を外して暑さの落ち着いた秋にし開講を考えても良いと思う。

4 令和5年度 公民館貸館利用状況

貸館利用件数	3,790	件
貸館利用者数	39,633	人

霞 城 公 民 館

1 令和5年度 地域づくり学習の推進（地域住民のふれあい交流、地域と共に考えるまちづくり）

No.	公民館	事業名	学習テーマ	世代間交流	学校連携	対象	区分	共催団体等	定員	主な内容	期間	回数	参加者数
1	霞城	親子ふれあい教室	ふれあい交流(家庭教育支援)	○		親子	主催		10	ベビー&ママ DE ヨガ (8/23,8/30)	8月	2	27
2	霞城	親子で学ぶ！動物愛護ふれあい教室	ふれあい交流(子ども育成)			親子	主催		20	動物愛護に関する講話・ふれあい方(8/1)	8月	1	21
3	霞城	少年少女きらきら教室	ふれあい交流(子ども育成)		○	少年	主催		10人 +4 20人 +5	①かんたんお菓子作り(6/10) ②室石せっけん作り教室(7/29) ③絵画体験教室(8/9) ④ダンス教室(9/30,10/7,10/21) ⑤あったかクッキングとニュースポーツ体験教室(11/11) ⑥霞城けん玉道場(2/10) ⑦かんたん和菓子作り(3/9)	6～3月	9	102
4	霞城	親子科学遊び教室	ふれあい交流(子ども育成)	○	○	親子	共催	総合学習センター	36人 +3 24人 +2	科学遊びや実験教室(10/7,12/2,12/23,1/27,2/24)	10～2月	5	138
5	霞城	ものづくり体験講座	ふれあい交流(子ども育成)			少年	共催	技能振興センター	15	①和菓子作り(1/13)	1月	1	15
6	霞城	若者応援講座「自宅でできる！簡単セルフヘッドスパ」	ふれあい交流(若者支援)			青年	主催		12	リフレッシュ、疲労回復、安眠のためのセルフケアの方法を学ぶ(6/24)	6月	1	7
7	霞城	野草園ガイドウォーク	ふれあい交流(まるごとやまがた)			成人	主催		15	野草園でのガイドウォーク ① 4/25	4月	1	22
8	霞城	霞城歴史講座	ふれあい交流(まるごとやまがた)			その他	共催	山形霞城郷土史研究会	80	最上蔵光公と伊達政宗公の拘わりについて(9/7)	9月	1	95
9	霞城	手作り味噌講座	ふれあい交流(まるごとやまがた)			成人	主催		20	味噌作りの実技(11/25)	11月	1	22
10	霞城	霞城そば打ち道場	ふれあい交流(まるごとやまがた)			成人	主催		8	そば打ち(12/9)	12月	1	6
11	霞城	居場所づくり事業(卓球台利用)	ふれあい交流(その他)			その他	主催		400	卓球台利用(4～3月)	4～3月	1	500
12	霞城	～元気生活をおくるために～霞城けんこう講座	ふれあい交流(その他)			成人	共催	花王グループ	20	①代謝と脂肪(5/10) ②血圧(6/17)	5月	2	39
13	霞城	はじめてのパン作り講座	ふれあい交流(その他)			成人	主催		8	パン作り(6/19)	6月	1	8
14	霞城	長生きスマイル時間1	ふれあい交流(その他)			高齢者	主催		40	①やわらか体操教室(6/28) ②健康づくり運動(8/25)	6～8月	2	29
15	霞城	長生きスマイル時間2	ふれあい交流(その他)			高齢者	共催	長寿支援課	30	③お口若返り講座(11/30) ④お口若返り講座(12/22)	11～2月	2	32
16	霞城	霞城地区対抗ソフトバレーボール大会	ふれあい交流(その他)			その他	共催	文化祭実行委員会	50	町内対抗ソフトバレーボールの練習と大会(8/26～27)	8月	2	120
17	霞城	第38回霞城公民館文化祭	ふれあい交流(その他)	○	○	その他	共催	文化祭実行委員会	2000	・サークル作品展示 ・サークル発表会 ・小中学校音楽発表会 ・売店、食堂など (10月28、29日)	10月	2	2,000
18	霞城	霞城ファミリーコンサート	ふれあい交流(その他)	○		その他	共催	文化祭実行委員会	100	幼児から大人まで楽しめるファミリーコンサート(11/26)	11月	1	150
19	霞城	MY定期講座(明治安田生命)	ふれあい交流(その他)			成人	共催	明治安田生命	20	①あなたは大丈夫？フレイル予防講座 2回コース(9/6,9/13) ②「睡眠」と「健康」の知恵袋講座 2回コース(11/10,11/17)	9～11月	4	61
20	霞城	山形再発見ウォーキング講座	ふれあい交流(まるごとやまがた)			成人	主催		15	地域のウォーキングコースを歩いてみよう(9/26)	9月	1	15
21	霞城	応急手当講座	ふれあい交流(その他)			成人	主催		10	応急手当講座(7/25)	7月	1	24
22	霞城	お正月の彩り伝統講座	ふれあい交流(その他)			成人	主催		15	①祝い花教室(12/28) ②しめ飾り作り(12/23)	12月	2	41
23	霞城	生活実践講座	ふれあい交流(その他)			成人	主催		10+2 20+1	①リボンのジュートバック作り(7/1) ②季節のリース作り(12/10) ③昔漬作り(2/24)	7～2月	3	32
24	霞城	餅つき体験講座	ふれあい交流(その他)			その他	主催		40	餅つきの体験と講話(3/23)	3月	1	40
25	霞城	新春のつどい	ふれあい交流(その他)			成人	共催	新春のつどい実行委員会	200	意見交換と交流会(1/13)	1月	1	149
26	霞城	地域防災講演会	地域とともに考えるまちづくり			その他	共催	第十地区市民運動推進協議会	若干	地域防災・まちづくり講演会・意見交換会(11/4)	11月	1	50
集 計												50	3,745

2 令和5年度 社会的要請学習の推進

No.	公民館	事業名	学習テーマ	世代間交流	学校連携	対象	区分	共催団体等	定員	主な内容	期間	回数	参加者数
1	霞城	日常でも役立つスマートフォン講座	ICT			成人	主催		8	スマートフォンの基本的な操作方法を学ぶ（初心者～中級者向け）9/13,9/27,10/19,2/21	9～2月	6	65
2	霞城	災害時に備える清潔情報	防災・防犯			成人	共催	南部公民館 社会教育青少年課	20	災害時、衛生的に過ごすための知恵（9/1）	9月	1	11
3	霞城	防災学習・見学・体験講座	防災・防犯			成人	共催	南部公民館 社会教育青少年課	20	山形地方気象台での講話、見学、道の駅やまがた蔵王の見学、市民防災センター見学、応急手当体験（1/23）	1月	1	8
4	霞城	災害食クッキング教室	防災・防犯			成人	共催	南部公民館 社会教育青少年課	10	・防災食クッキング（3/19）	3月	1	10
5	霞城	お菓子作り教室	子ども支援	○		親子	主催		10	①クリスマスのお菓子作り（12/3） ②ひな祭りのお菓子作り（2/25）	12～2月	2	20
集 計												11	114

3 令和5年度実施事業の「成果」と「課題」

【地域づくり学習】 成果（□） □ 野草園ガイドウォークは、地元の自然の美しさを改めて知ってもらえたことでより地元愛を育むことができたと思う。
課題（■） ■ 「少年少女きらきら教室」は、実施時期が学校の行事と重なり参加者がふるわず、また、より興味を引くような講座内容の工夫も必要であった。さらに、講座への申込方法（ネット等）にも配慮が必要であった。 ■ 「居場所づくり事業（卓球台利用）」について、コロナ禍明けで増加傾向にあるが、まだコロナ禍以前の水準に戻っていないので、公民館報等でPRしていく必要がある。
成果（□） □ 「災害食クッキング教室」は、防災士による災害についての備えや心構えの講座と災害食づくりを体験し、市民の関心が高かった。 □ 「日常でも役立つスマートフォン講座」は、定員を超える申し込みがあり、特に高齢者の関心が高かった。
課題（■） ■ 防犯・防災についての講座は施設見学もあり魅力的な内容だったが、開催時期と周知・募集の仕方に課題があった。

4 令和5年度 公民館貸館利用状況

貸館利用件数	3,292	件
貸館利用者数	36,244	人

元 木 公 民 館

1 令和5年度 地域づくり学習の推進（地域住民のふれあい交流、地域と共に考えるまちづくり）

No.	公民館	事業名	学習テーマ	世代間交流	学校連携	対象	区分	共催団体等	定員	主な内容	期間	回数	参加者数
1	元木	親子ふれあい教室	ふれあい交流(家庭教育支援)	○		親子	主催		28	親子で体操等の軽運動を行う(親子ヨガ)(10/31)	10月	1	16
2	元木	坂田くさんの親子お楽しみ会	ふれあい交流(家庭教育支援)	○		親子	主催		12	クリスマスお楽しみ会(12/6)、春のお楽しみ会(3/6)	12～3月	2	26
3	元木	お子様のためのUV対策講座	ふれあい交流(子ども育成)		○	少年	共催	花王グループカスタマーマーケティングセンター	20	紫外線の肌の影響や、日焼け止めの塗り方を学び、肌の健康について学習する(5/27)	5月	1	8
4	元木	キャンドル作り教室	ふれあい交流(子ども育成)		○	少年	共催	南部児童館	20	オリジナルキャンドル作り(7/29)	7月	1	14
5	元木	子ども科学実験教室	ふれあい交流(子ども育成)		○	少年	主催		10	科学実験教室(8/2)	8月	1	5
6	元木	小学生体験学習教室	ふれあい交流(子ども育成)		○	少年	共催	桜こどもクラブ	100	科学に関する学習活動(8/9)	8月	1	97
7	元木	子ども体験教室「元木ds(もとギッズ)体験塾」	ふれあい交流(子ども育成)		○	少年	主催		12人 *1回 14人 *1回	消しゴムはんこ作り(8/12)、お菓子づくり教室(1/5)	8～1月	2	24
8	元木	初めての社交ダンス講座	ふれあい交流(若者支援)			青年	主催		12	社交ダンスの体験(11/7, 11/14, 11/21)	11月	3	38
9	元木	千歳山、伝説と今	ふれあい交流(まるごとやまがた推進事業)			成人	主催		10	あこや姫伝承の話と千歳山の自然観察(9/19)	9月	1	6
10	元木	そば打ち体験講座	ふれあい交流(まるごとやまがた推進事業)			成人	主催		10	そば打ち(10/21)	10月	1	10
11	元木	山形を学ぶ講座	ふれあい交流(まるごとやまがた推進事業)			成人	主催		16	山形の歴史文化について学ぶ(11/9)	11月	1	27
12	元木	山形の季節の料理講座	ふれあい交流(まるごとやまがた推進事業)			成人	主催		16	季節の料理作り(12/12)	12月	1	8
13	元木	元木健康長寿塾「続けて元気！百歳体操」	ふれあい交流(その他)			高齢者	主催		15	いきいき百歳体操(4/12・26, 5/10・17・31, 6/7・14・28, 7/5・12・19, 8/2・9・16・30, 9/6・13・20・27, 10/4・25, 11/1・8・15・29, 12/6・13, 1/17・31, 2/7・14・28, 3/6・13)	4～3月	34	529
14	元木	高齢者健康教室	ふれあい交流(その他)			高齢者	共催	たきやば地域包括支援センター・成王地域包括支援センター	20	いきいき百歳体操と高齢者の健康維持に繋がる季節に応じた簡単な座学(4/17, 5/22, 6/19, 8/21, 10/16, 11/20, 12/18, 1/22, 2/19, 3/18)	4～3月	10	160
15	元木	女性のための「健康づくり応援」講座	ふれあい交流(その他)			成人	共催	明治安田生命相互保険会社	20	明治安田生命「MY定期講座」(6/10, 7/8)	6～7月	2	26
16	元木	生活実践講座「パン作り教室」	ふれあい交流(その他)			成人	主催		7	地域の店舗、企業等の専門分野に關した暮らしに役立つ知識を学ぶ(8/21)	8月	1	7
17	元木	簡単！きれい好印象メイクセミナー(女性向け)	ふれあい交流(その他)			成人	共催	花王グループカスタマーマーケティングセンター	16	好印象メイクの学習(9/2)	9月	1	10
18	元木	生活文化祭	ふれあい交流(その他)	○	○	その他	共催	生活文化祭実行委員会	500	サークル活動の発表会や作品展示、管内の保育園児や小学生の作品展示、模擬店の設置(9/24)	9月	1	500
19	元木	くらしのしっかりキレイ_おそうじ編	ふれあい交流(その他)			成人	共催	花王グループカスタマーマーケティングセンター	16	年末の大掃除に向けた、掃除のコツやポイントを学ぶ(11/25)	11月	1	17
20	元木	伝統文化体験講座	ふれあい交流(その他)			成人	主催		10	お正月の花を生ける(12/27)	12月	1	13
21	元木	新春懇談会	ふれあい交流(その他)			その他	共催	新春懇談会実行委員会	100	管内町内会や公民館利用団体等の方々との交流(1/11)	1月	1	77
22	元木	「わかりやすい相続と遺言」講座	ふれあい交流(その他)			成人	主催		16	相続や遺言についての知識を学ぶ(1/27)	1月	1	20
23	元木	高齢者向け健康講座	地域と共に考えるまちづくり	○		高齢者	共催	元木町内会	100	健康体操(9/8)	9月	1	78
集 計												70	1,716

2 令和5年度 社会的要請学習の推進

No.	公民館	事業名	学習テーマ	世代間交流	学校連携	対象	区分	共催団体等	定員	主な内容	期間	回数	参加者数
1	元木	スマートフォン初心者講座	ICT			成人	主催		10	スマートフォンの初歩的な機能や操作を学ぶ(8/4, 8/18, 8/26)	8月	3	23
2	元木	初めてのスマートフォン+LINE	ICT			成人	主催		15	スマートフォンの初歩的な機能や操作と、LINEについて学ぶ(2/19)	2月	1	18
3	元木	地球温暖化講座	環境・エネルギー			成人	共催	社会教育青少年課・中央公民館	16	地球温暖化についての学習と、新聞紙によるエコバックの作成(7/22)	7月	1	12
4	元木	再生可能エネルギー講座	環境・エネルギー			成人	共催	社会教育青少年課・中央公民館	16	再生可能エネルギーについての学習と、新聞紙によるエコバックの作成(9/9)	9月	1	10
5	元木	リサイクル工作教室	環境・エネルギー		○	少年	共催	社会教育青少年課・中央公民館	10	不用品を使った、リサイクル工作(1/6)	1月	1	3
6	元木	こどもダンス教室	子ども支援			少年	主催		15	子ども向けダンス教室(10/28, 11/4, 11/11)	10～11月	3	42
集 計												10	108

3 令和5年度実施事業の「成果」と「課題」

【地域づくり学習】 成果(□) □「桜田くまさんの親子お楽しみ会」について、季節に応じた遊びを通じて、親子の絆はもちろんのこと、参加者間の親同士、子ども同士の交流も深めることができた。 □「高齢者健康教室」について、いきいき百歳体操を、ただビデオ通りに行うだけでなく、講師から様々なアレンジの方法を覚えてもらい、より一層効果が上がる体操となった。 □「新春懇談会」について、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度から中止となっていたが、4年ぶりの開催となり、管内の町内会や公民館利用団体との交流を図ることができた。 課題(■) ■ 少年を対象とした事業について、開催日を土曜日や夏休みの期間に設定したものの、全体的に参加者が少ない状況である。子どもたちから選んでもらえるような、魅力ある事業内容にしていく必要がある。 ■ 青年を対象とした事業について、参加しやすい時間帯を設定したものの、青年層からの参加申込みはなかった。青年層の興味関心を引くような事業展開を図る必要がある。
【社会的要請学習】 成果(□) □「環境・エネルギー」の事業について、いずれも工作を交えた内容にしたことにより、参加者の満足度について高い評価をいただいた。 課題(■) ■ 参加者数について、6事業の内、5事業が定員に達しなかった。事業内容については高い評価をいただいているため、多くの方から参加してもらえるよう、参加者募集に係る広報の方法について、工夫を図る必要がある。

4 令和5年度 公民館貸館利用状況

貸館利用件数	2,334	件
貸館利用者数	18,603	人